

# ETC 車載器（アンテナ分離型）

MODEL:DIU-3400、DIU-3400(B)

## 取付要領書

本書は ETC 車載器を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。取り付けおよび載せ換えは、お買い上げの販売店でご確認のうえ、指定の取付店で行ってください。別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

### 取り付け上の注意について

取り付けに際しては「本書」に記載されている“注意事項”を必ず反映させてください。もし、これらの“注意事項”を無視して取り付けの場合は、ETC 車載器を阻害するばかりでなく、人身事故、車両事故につながるおそれがあります。

**用語の定義**      **⚠警告**：このマークのついた“注意事項”を守らないと事故につながったり、人が死亡したり重傷を負うなどのおそれがあります。

**⚠注意**：このマークのついた“注意事項”を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両や部品を損傷するなどのおそれがあります。

**【MEMO】**：補足説明について掲載します。

### 取り付け前にお読みください

#### ⚠ 警告

##### 取り付け作業の前に

- ・本機は直流 12V または 24V (⊖アース) 車専用です。車両側電圧と ETC 車載器の仕様をご確認ください。
- ・ランプ、補機類のコードの破損や内装への傷付けを起こさないために、ランプ、補機類の作動チェックをして、シートカバーを取り付けて作業してください。

##### 取り付けについて

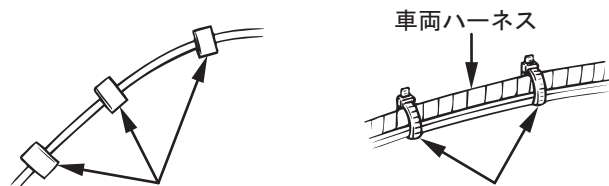
- ・ETC 車載器本体の取り付け場所は、ダッシュボード上のような直射日光にさらされ、著しく高温になる位置を避けてください。故障の原因になります。
- ・安全のため、運転のじゃまや居住性をそこなわない場所を選んでください。
- ・両面テープで固定する前に、貼り付け面の汚れ、油脂分、水分等をきれいに拭き取っておいてください。十分な接着力が得られず、振動で動いたり、はずれたりするおそれがあります。
- ・本製品の取り付けには、付属品を使用してください。

##### 配線について

- ・結線は必ず「結線図」の指示通り行ってください。間違っていると、誤作動や故障の原因になります。
- ・座席レール等の可動部分や高熱部分に接触しないように配線してください。また、各ハーネスはブラブラしないようハーネス固定テープやバンドクランプ等を利用して固定してください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。
- ・ハーネスを穴に通す場合や、ハーネスが車両の金属部分に触れる場合は必ず保護してください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。
- ・コネクタをはずす場合は、ハーネスを引っ張らず、コネクタを持ってはずしてください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。

##### その他

- ・取りはずした車両部品は部品ごとに整理して復元するときに間違えないようにしてください。また、傷を付けないよう取り扱いに注意してください。



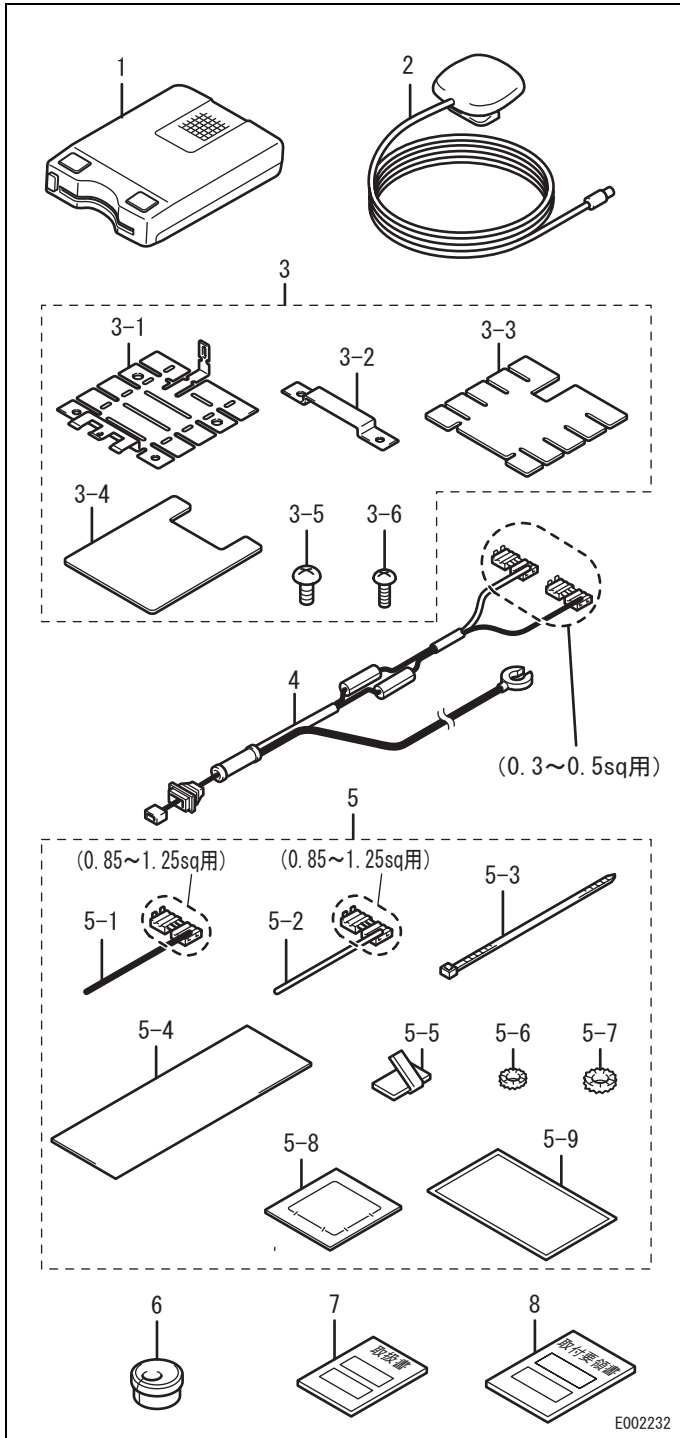
ハーネス固定テープを適当な大きさに切って貼り付けます。車両ハーネス等にバンドクランプで固定します。

EZ9968

## 品番

品番	仕様
104126-152*	12V 車用
104126-153*	24V 車用

## 構成部品 12V 車用



No.	品名	品番	個数
1	ETC 車載器	412600-107*	1
2	アンテナ	412696-016*	1
3	取付キット	412665-044*	1
3-1	取付ブラケット (A)		1
3-2	取付ブラケット (B)		1
3-3	両面テープ (A)		1
3-4	両面テープ (B)		1
3-5	スクリュー (M4 × 5)		2
3-6	スクリュー (M3 × 6)	1	
4	電源ハーネス	412688-058*	1
5	アクセサリキット	412678-233*	1
5-1	サブハーネス (赤)		1
5-2	サブハーネス (黄)		1
5-3	バンドクランプ		7
5-4	ハーネス固定テープ		2
5-5	コードクランプ		6
5-6	ツースドワッシャー (M6)		1
5-7	ツースドワッシャー (M8)		1
5-8	プライマー		1
5-9	プライマー取扱説明書	1	
6	グロメット	412644-012*	2
7	取扱書	412603-146*	1
8	取付要領書	—	1

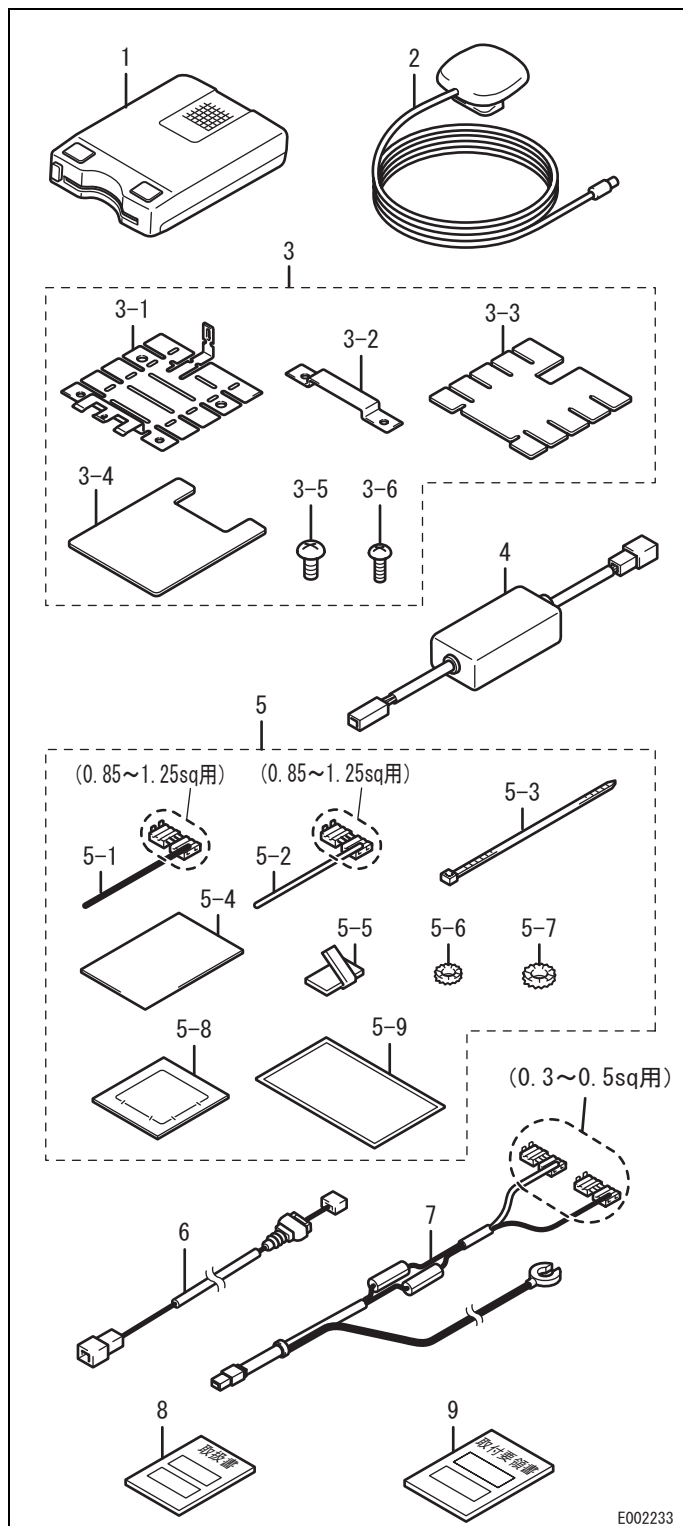
### △ 注意

5-8. プライマーの使用方法については、プライマー取扱説明書を参照してください。

## 取り付けに必要な工具

・自動車用一般工具、ノギス、サーキットテスター

## 構成部品 24V 車用



No.	品名	品番	個数
1	ETC 車載器	412600-107*	1
2	アンテナ	412696-016*	1
3	取付キット	412665-044*	1
3-1	取付ブラケット (A)		1
3-2	取付ブラケット (B)		1
3-3	両面テープ (A)		1
3-4	両面テープ (B)		1
3-5	スクリュー (M4 × 5)		2
3-7	スクリュー (M3 × 6)		1
4	DC/DC コンバーター	412653-003*	1
5	アクセサリキット	412678-226*	1
5-1	サブハーネス (赤)		1
5-2	サブハーネス (黄)		1
5-3	バンドクランプ		4
5-4	ハーネス固定テープ		1
5-5	コードクランプ		6
5-6	ツースドワッシャー (M6)		1
5-7	ツースドワッシャー (M8)		1
5-8	プライマー		1
5-9	プライマー取扱説明書	1	
6	電源ハーネス No. 1	412680-031*	1
7	電源ハーネス No. 2	412688-059*	1
8	取扱書	412603-146*	1
9	取付要領書	—	1

### △ 注意

5-8. プライマーの使用方法については、プライマー取扱説明書を参照してください。

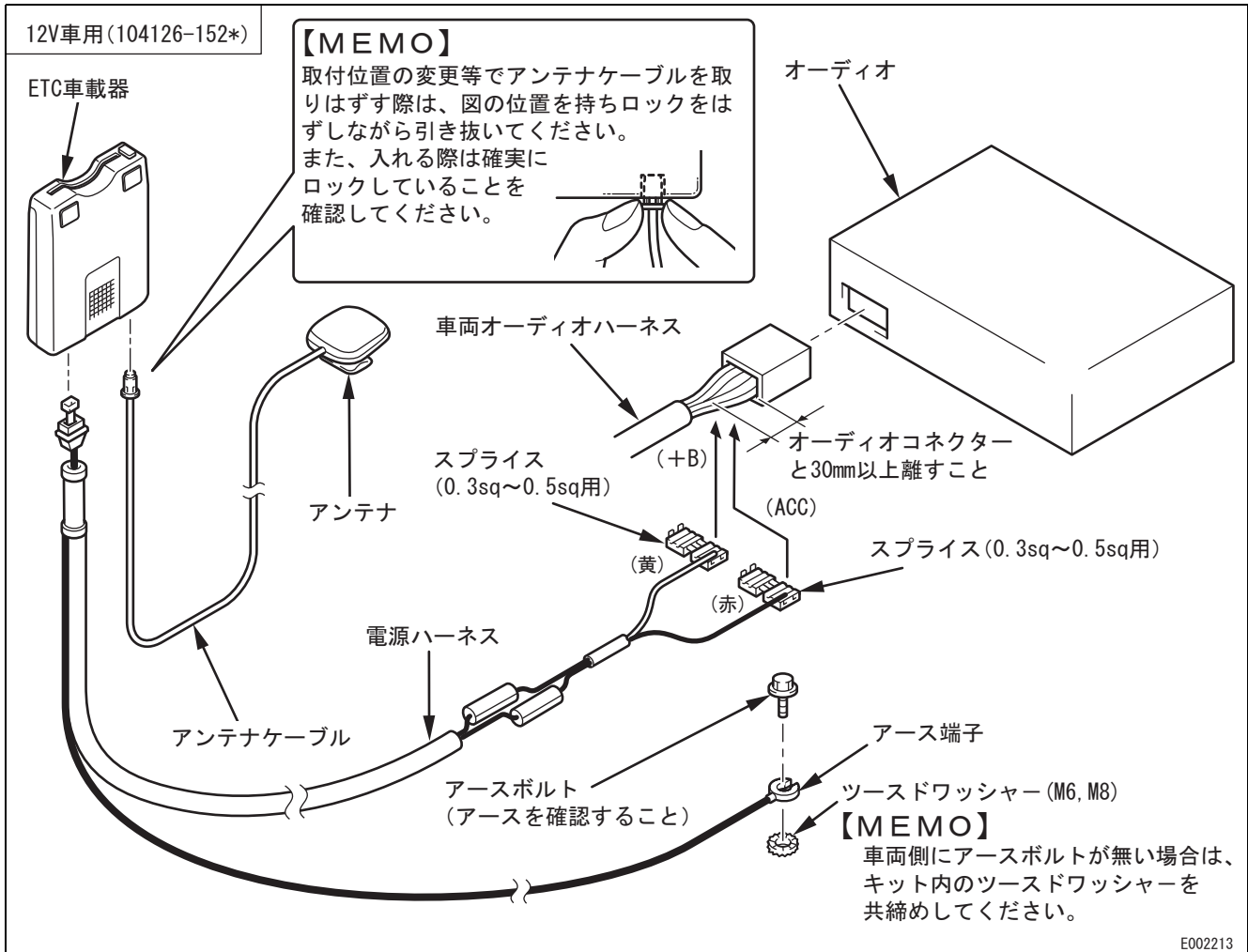
## 取り付けに必要な工具

- ・自動車用一般工具、ノギス、サーキットテスター

## 取り付け概要

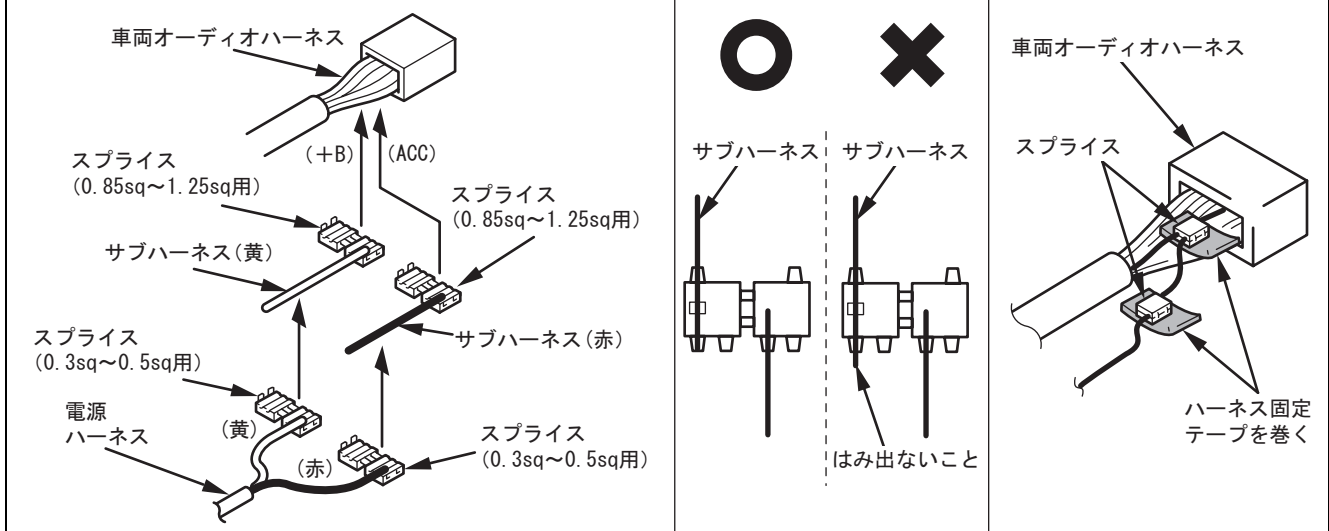
1. 作業前に、各 부품の取り付け位置、配線経路、作業手順を「結線図」および「取り付けレイアウト(例)」を参考にして決めてください。
2. 各 부품の取り付け方法は取り付け要領の頁をご覧ください。
3. 取り付け作業が終了したら必ず、作動を点検してください。

### 結線図



E002213

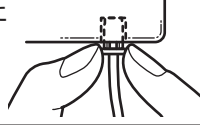
#### ■車両オーディオハーネスの電線径が0.85sq~1.25sqの場合



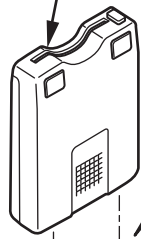
24V車用(104126-153\*)

**【MEMO】**

取付位置の変更等でアンテナケーブルを取りはずす際は、図の位置を持ちロックをはずしながら引き抜いてください。また、入れる際は確実にロックしていることを確認してください。



ETC車載器



アンテナ

アンテナケーブル

電源ハーネスNo. 2

DC/DCコンバーター

電源ハーネスNo. 1

オーディオ

オーディオコネクタと30mm以上離すこと

車両オーディオハーネス

スプライス (0.3sq~0.5sq用)

アースボルト (アースを確認すること)

スプライス (0.3sq~0.5sq用)

アース端子

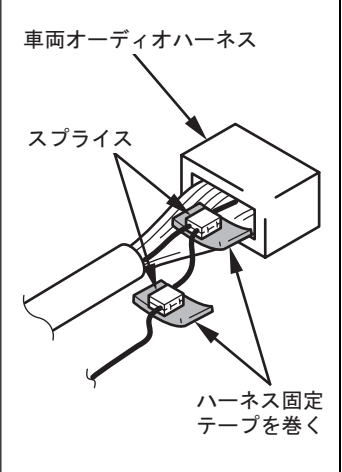
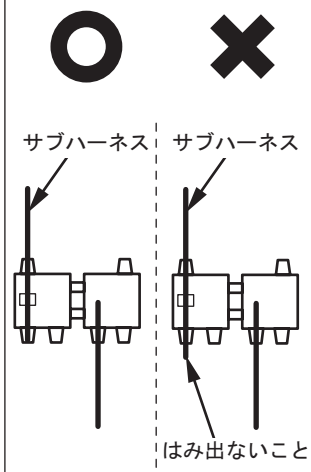
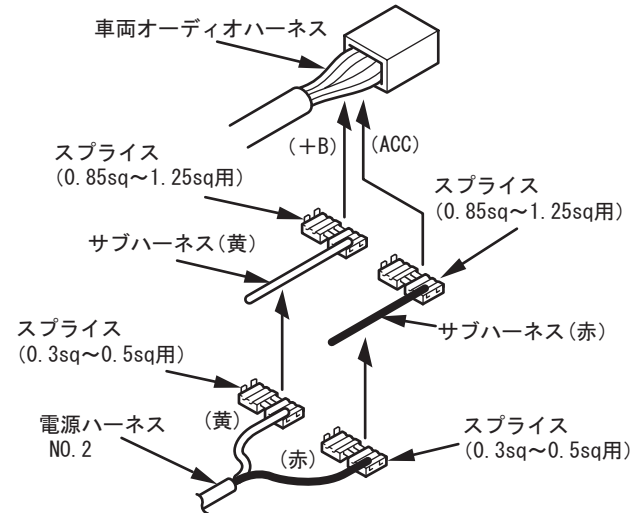
ツースドワッシャー (M6, M8)

**【MEMO】**

車両側にアースボルトが無い場合は、キット内のツースドワッシャーを共締めしてください。

E002214

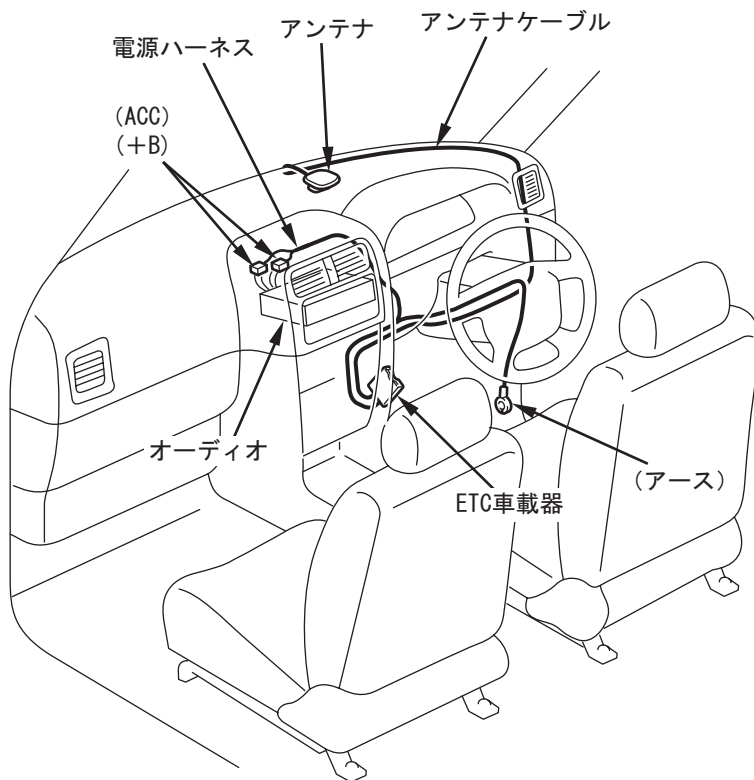
■車両オーディオハーネスの電線径が0.85sq~1.25sqの場合



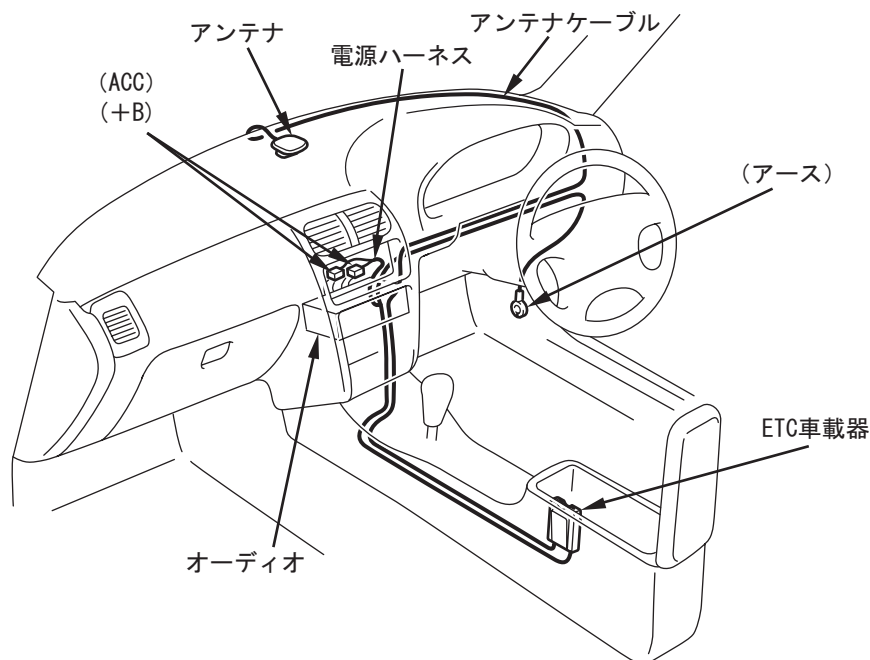
## 取り付けレイアウト 12V 車用 (104126-152\*) (例)

レイアウト例を参考にして取り付け位置、配線経路を決定してください。

### ■インパネ付近への取り付けの場合



### ■コンソール内への取り付けの場合



### ⚠ 注意

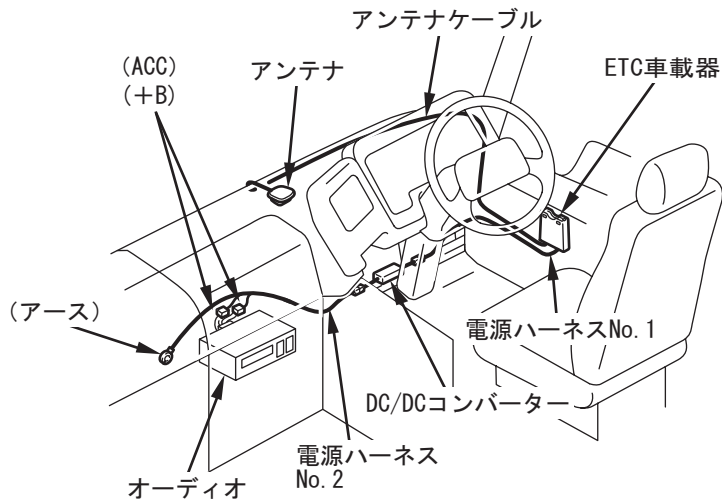
アンテナケーブル (3.5m) の長さを考慮して取付位置を決定してください。  
特に別売のアンテナブラケット (窓貼り) :DAB-2000を使用する場合は、アンテナケーブルの長さが足りなくなるおそれがありますので、取り付け前に確実にアンテナケーブルが届くことを確認してください。

E000232

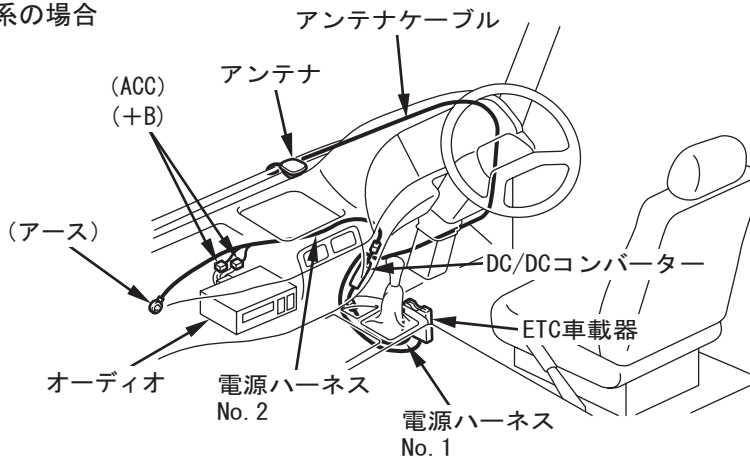
取り付けレイアウト 24V 車用 (104126-153\*) (例)

レイアウト例を参考にして取り付け位置、配線経路を決定してください。

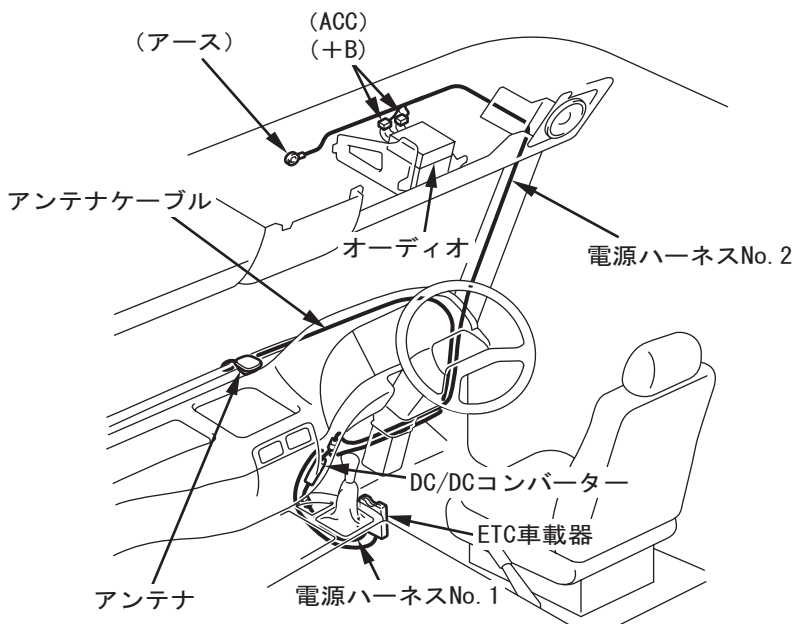
■バス系の場合



■トラック系の場合

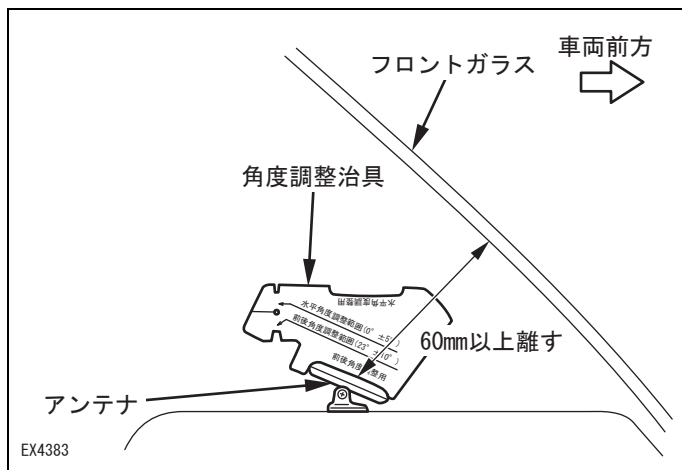
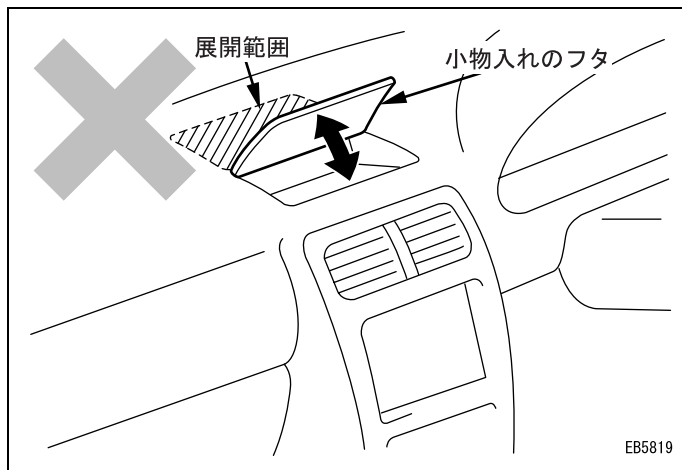
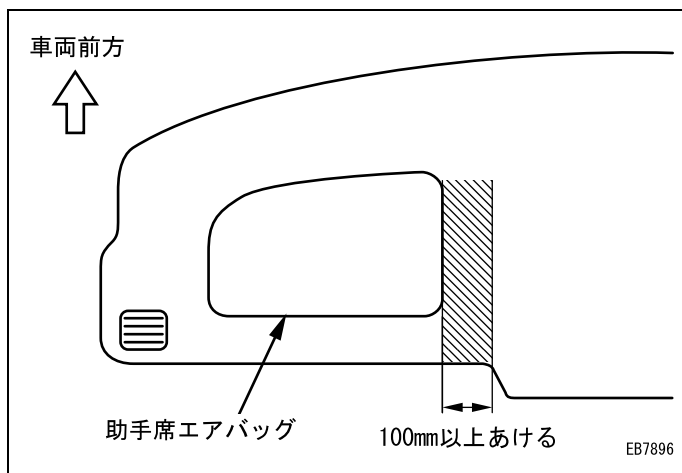
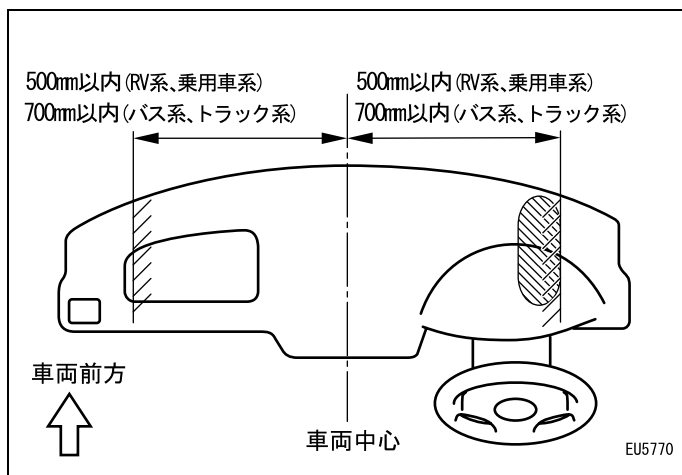


■トラック系 (オーバーヘッドオーディオ) の場合



E000233

## 取り付け要領



### 1. アンテナの取り付け位置

- 以下の条件に留意してダッシュボード上部に取り付ける。
  - A ピラーから 100mm 以上離れていること。
  - GPS アンテナなどの他のアンテナから 100mm 以上離れていること。
  - 前面から見てワイパーの払拭範囲内にあること。

#### ■ GPS アンテナがダッシュボード内に無い場合

- 車両中心より 500mm 以内。(RV 系、乗用車系)
- 車両中心より 700mm 以内。(バス系、トラック系)

#### ■ GPS アンテナがダッシュボード内に有る場合

- 車両中心より 500 (700) mm 以内で、出来るだけ右端。

#### 【MEMO】

- フロントガラスへのアンテナの映り込みが出来るだけ少ない位置へ取り付けてください。
- アンテナケーブルの長さを考慮して ETC 車載器に届く位置に取り付けてください。

- 助手席エアバッグ上部および展開範囲内を避ける。

- 小物入れのフタ等の可動部および展開範囲内への取り付けは避ける。

- フロントガラスと 60mm 以上離す。

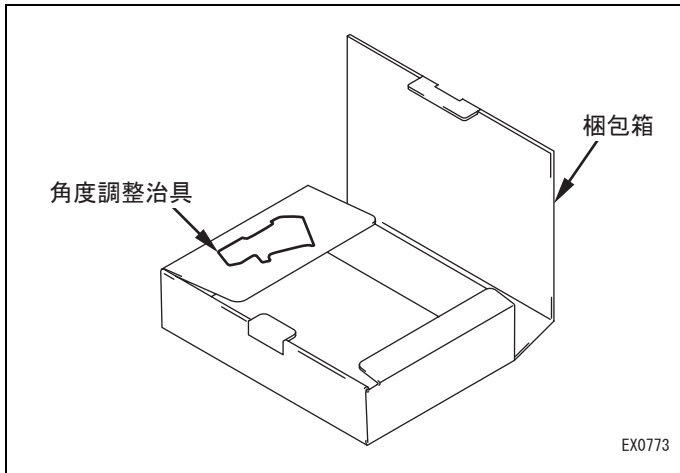
#### △注意

デフロスタの吹出口の風が直接かかる場所を避けて取り付けてください。アンテナが変形・破損するおそれがあります。

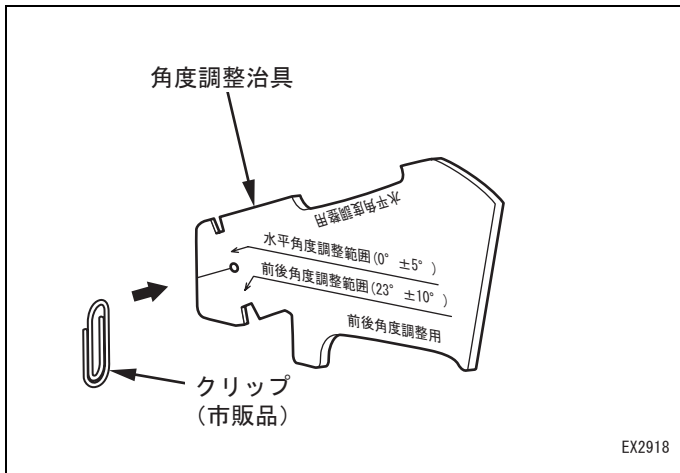
#### 【MEMO】

角度調整治具の上端がフロントガラスと接触した状態のときに距離が 60mm となります。

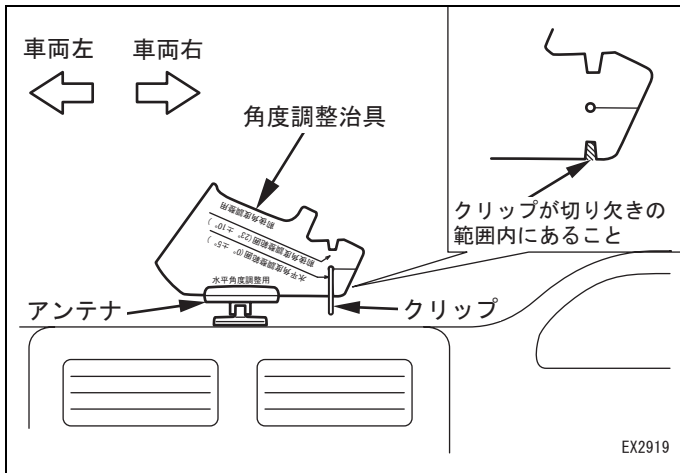




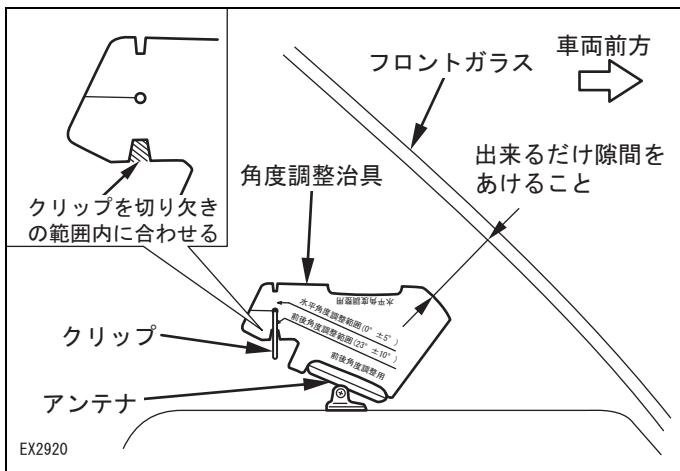
EX0773



EX2918



EX2919



EX2920

## 2. 角度調整治具の作成

(1) 角度調整治具を梱包箱から切り離す。

### 【MEMO】

切り離す際、角度調整治具が折れ曲がったり、破れないようにしてください。

(2) 角度調整治具に市販のクリップを取り付ける。

## 3. アンテナの取り付け

(1) 取り付け位置にアンテナを置いて角度調整治具をあて、左右方向に  $0^\circ \pm 5^\circ$  範囲内にあることを確認する。

### 【MEMO】

クリップが切り欠きの範囲内にあることを確認してください。

(2) アンテナ前後方向に角度調整治具をあて、前傾で  $23^\circ \pm 10^\circ$  以内になるようにアンテナの角度を調整する。

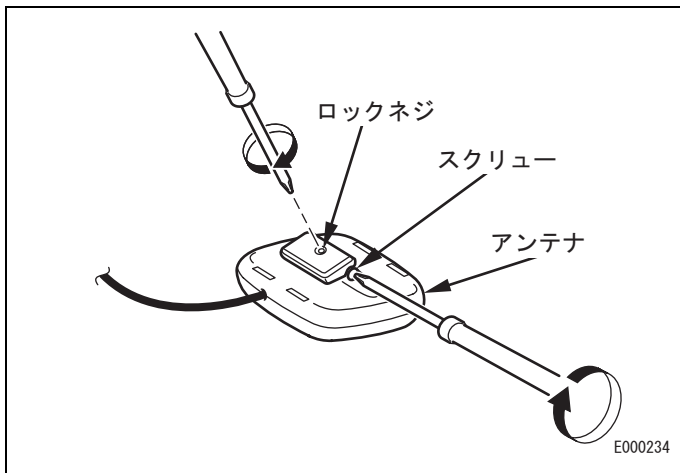
### 【MEMO】

クリップが切り欠きの範囲内になるように調整してください。

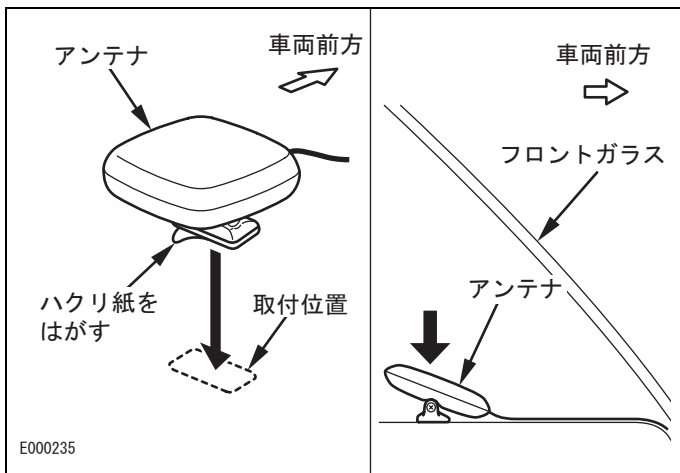
(3) アンテナに角度調整治具をあて、フロントガラスとの距離が 60mm 以上確保されていることを確認する。

### 【MEMO】

アンテナの取り付け位置は出来るだけフロントガラスから離れた位置を選択してください。



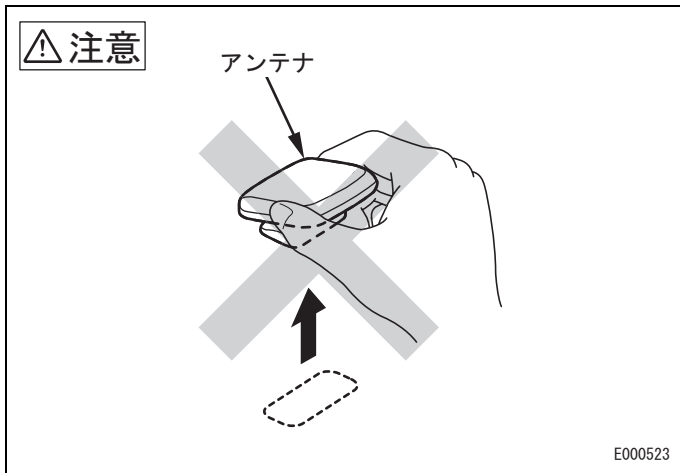
- (4) アンテナのスクリューを締め付け、アンテナの角度を固定する。
- (5) アンテナステー裏のロックネジを締め付ける。



- (6) アンテナを取り付け位置に貼り付ける。

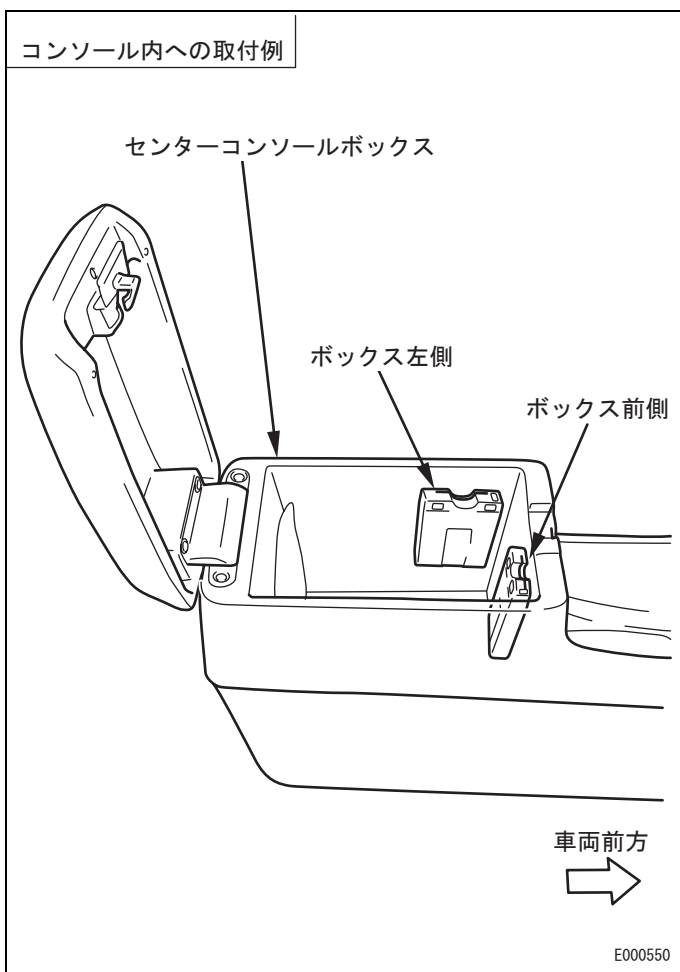
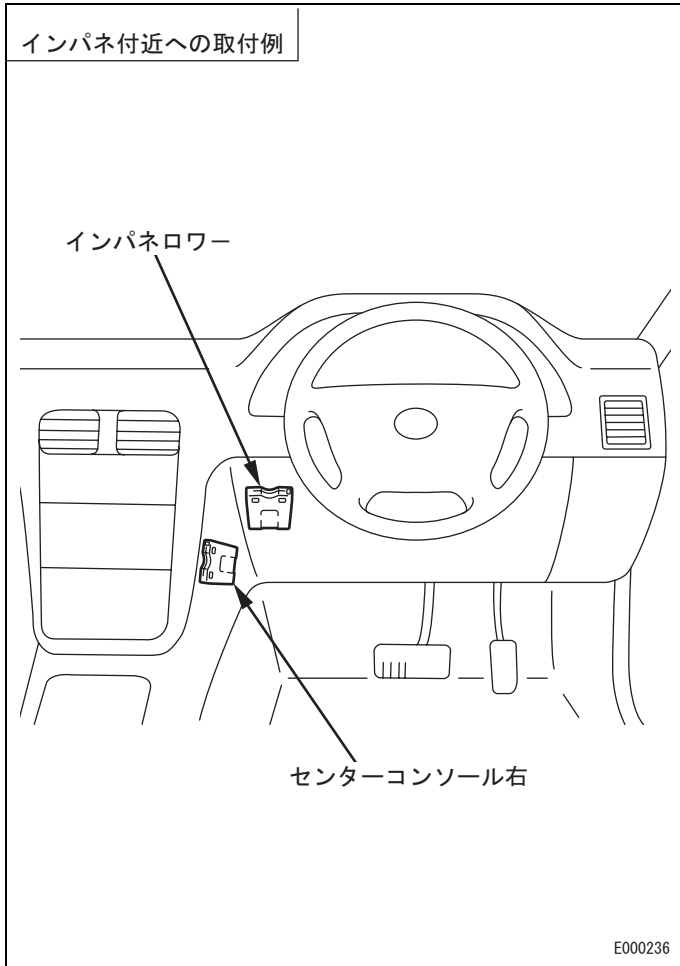
**【MEMO】**

- ・ 貼り付ける前にアンテナのスクリュー、ロックネジの締め付けを再度確認してください。
- ・ 貼り付け後、アンテナに角度調整治具をあて、フロントガラスとの距離が60mm以上確保されていることを再度確認してください。
- ・ 貼り付ける際、貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふきとってください。
- ・ 気温の低いときは両面テープの接着力が落ちますので、ドライヤー等で暖めながら貼り付け作業をしてください。



**△注意**

貼り直しは接着力が落ちるので絶対に行わないでください。アンテナがはずれるおそれがあります。



#### 4. ETC 車載器の取り付け位置

- インパネ付近に取り付ける場合は、以下の条件に留意して取り付け位置を決定してください。

##### 【MEMO】

お客様の利用状況を確認した上で取り付け位置を決定してください。

- (1) 運転・操作に支障の無いこと。
- (2) 運転者から操作が容易であること。
- (3) 水、塵などの進入の無いこと。
- (4) シートをスライドさせて干渉しないこと。
- (5) シフトレバー、パーキングブレーキレバーの可動範囲を避けること。
- (6) 灰皿、カップホルダーの直下など異物が浸入するおそれのある場所を避けること。
- (7) エアコン内気センサー孔、オーディオスピーカーなどを塞がないこと。
- (8) アンテナケーブル (3.5m) の長さを考慮してアンテナに届く位置であること。
- (9) ETC カードの抜き差しに支障の無い位置であること。
- (10) ETC 車載器のスピーカーを塞ぐような位置でないこと。
- (11) ダッシュボード上のような直射日光にさらされ、著しく高温になる位置でないこと。

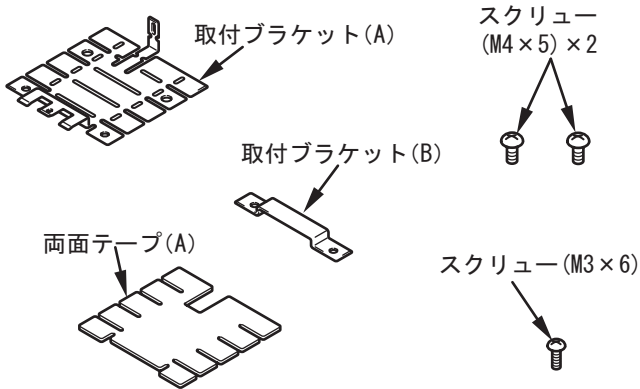
- コンソールボックス内に取り付ける場合は、以下の条件に留意して取り付け位置を決定してください。

##### 【MEMO】

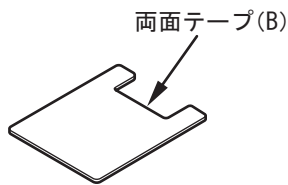
お客様の利用状況を確認した上で取り付け位置を決定してください。

- (1) 運転・操作に支障の無いこと。
- (2) 運転者から操作が容易であること。
- (3) 水、塵などの進入の無いこと。
- (4) 灰皿、カップホルダーの直下など異物が浸入するおそれのある場所を避けること。
- (5) ETC カードの抜き差しに支障の無い位置であること。
- (6) ETC 車載器のスピーカーを塞ぐような位置でないこと。
- (7) コンソールボックス内に ETC 車載器を貼り付けられる平面があること。
- (8) コンソールボックス内側が起毛状でないこと。または起毛シートがはがせること。
- (9) コンソールボックス内に配線を通す穴 (φ18mm を 2 箇所) があけられること。
- (10) コンソールボックス上ぶたを閉じた時に ETC 車載器および ETC カードと干渉しないこと。
- (11) コンソールボックス下に配線できる十分な余裕のあること。
- (12) アンテナコード (3.5m) の長さを考慮してアンテナに届く位置であること。特に別売のアンテナブラケット (窓貼り) : DAB-2000 を使用する際は、アンテナコードの長さに十分留意すること。

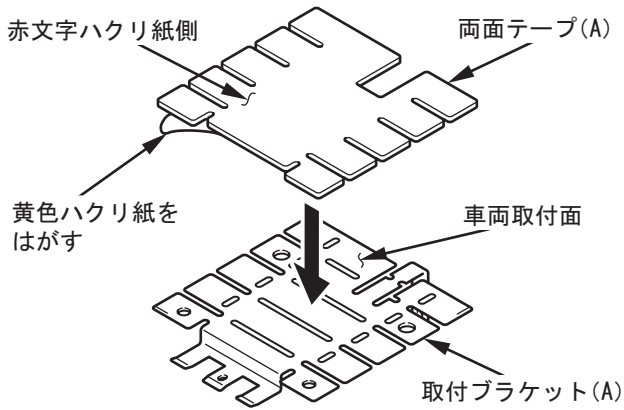
取付ブラケットによる取り付けの場合



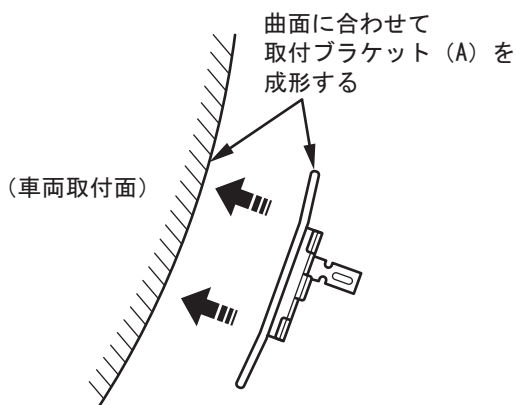
両面テープによる取り付けの場合



E000549



EX8522



E001809

## 5. ETC 車載器の取り付け

- ・車両側の ETC 車載器取付面に応じて取付方法を選択してください。

△注意

ETC 車載器取付面の材質が塩ビ（裏面に PVC と表示されているもの）の場合は、プライマーを塗布すると接着力が落ちますので、塗布しないでください。

【MEMO】

- ・ ETC 車載器取付面がコンソール外側、インパネ面等の曲面の場合は取付ブラケットを使用します。
- ・ ETC 車載器取付面がコンソールボックス内等の平面の場合は両面テープ（B）を使用します。

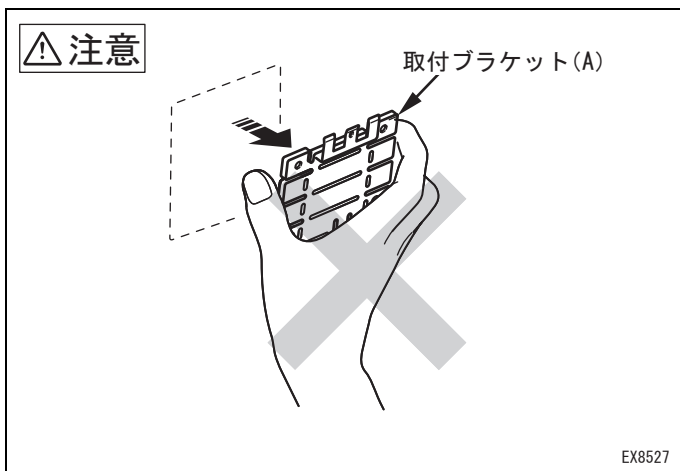
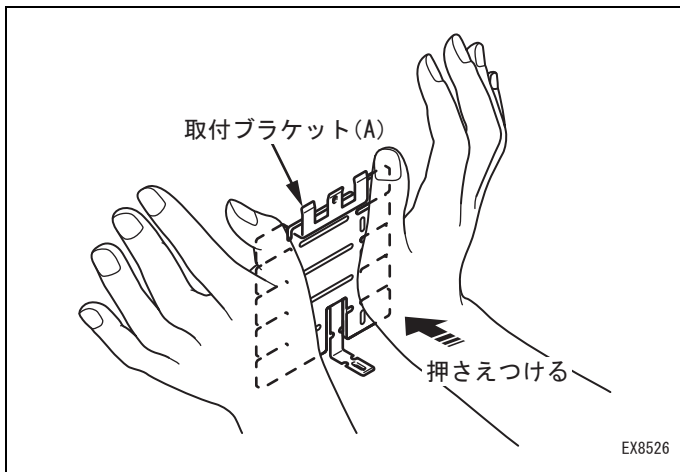
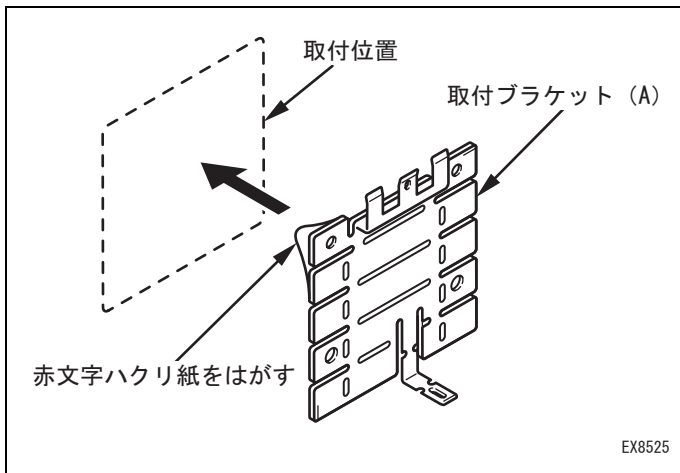
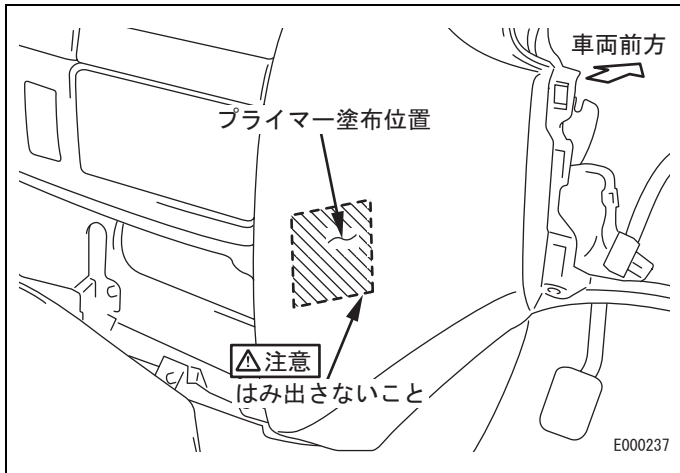
■ 取付ブラケットによる取付方法

- (1) 取付ブラケット（A）の車両取付面に両面テープ（A）を貼り付ける。

【MEMO】

- ・ 黄色ハクリ紙側の接着面を取付ブラケット（A）側に貼り付けてください。白地に赤文字ハクリ紙が車両側になるように貼り付けます。
- ・ 赤文字ハクリ紙はまだはがさないでください。

- (2) 取付ブラケット（A）の車両取付面を取付位置の曲面に合わせて成形する。



(3) 取付面を脱脂処理（シリコンオフ、ホワイトガソリン）し、十分乾かしてからキット内のプライマーを塗布する。

**△ 注意**

プライマーを塗布する際、取付面からはみ出さないようにしてください。プライマー塗布面が変色することがあります。

**【MEMO】**

- ・ ETC 車載器取付面が塩ビの場合はプライマーは使用しないで取付を行ってください。
- ・ プライマーを塗布する際、同じ場所に何度も重ね塗りしないようにしてください。
- ・ プライマーを塗布した後、最低でも1分以上乾燥させ、十分に乾かしてから両面テープを貼り付けてください。

(4) 取付ブラケット (A) から赤文字ハクリ紙をはがし、取付位置に取付ブラケット (A) を貼り付ける。

**【MEMO】**

気温の低い時は両面テープの接着力およびプライマーの効果が低下しますので、必ずドライヤー等でプライマー塗布面と両面テープを暖めて、貼り付け作業を行ってください。

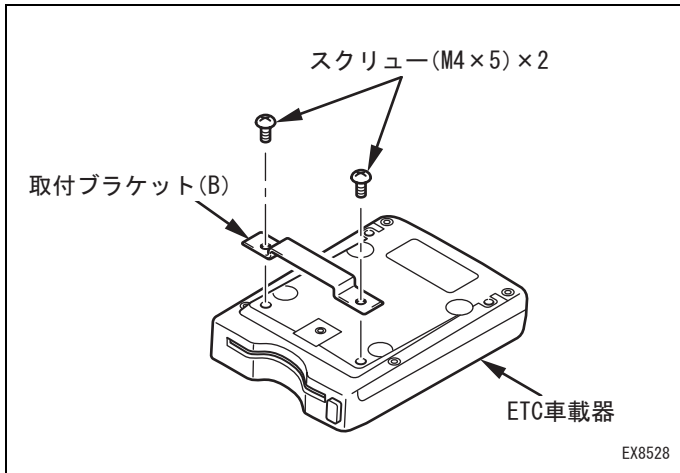
(5) 取付ブラケット (A) が十分に接着するように1分間程度押さえつける。

**【MEMO】**

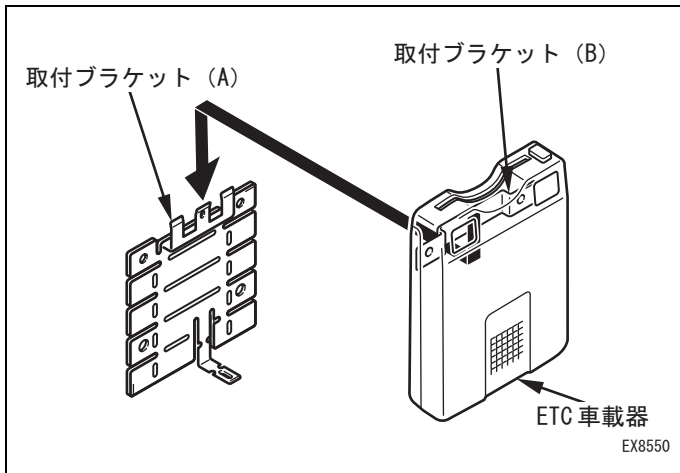
取付ブラケット (A) を強く圧着した後、さらに接着力を強めるため、1～2分の間放置してください。

**△ 注意**

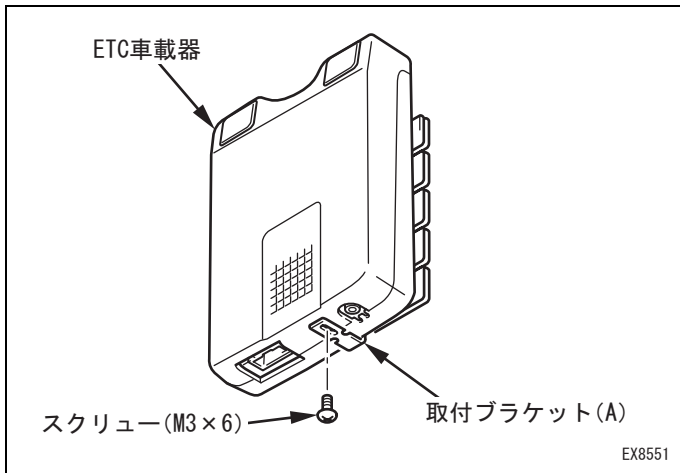
貼り直しは接着力が落ちるので絶対に行わないでください。ETC車載器が落下するおそれがあります。



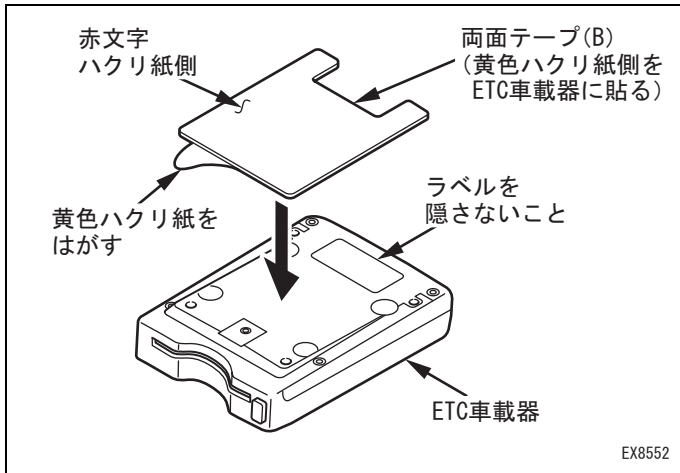
(6) 取付ブラケット (B) をスクリュー (M4 x 5) x 2 で ETC 車載器の背面に組み付ける。



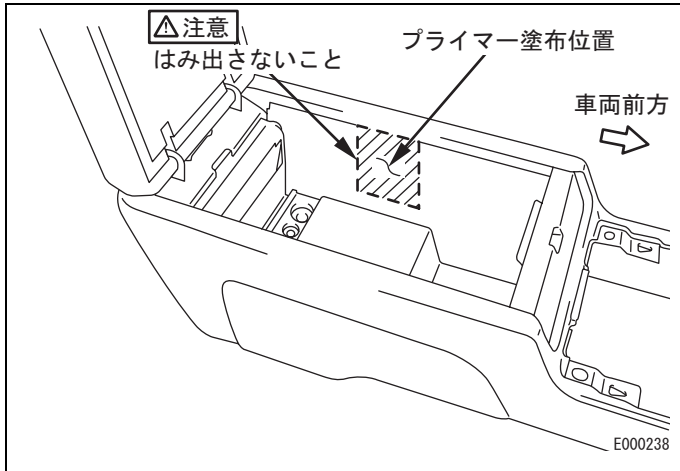
(7) ETC 車載器の取付ブラケット (B) を取付ブラケット (A) に嵌め込む。



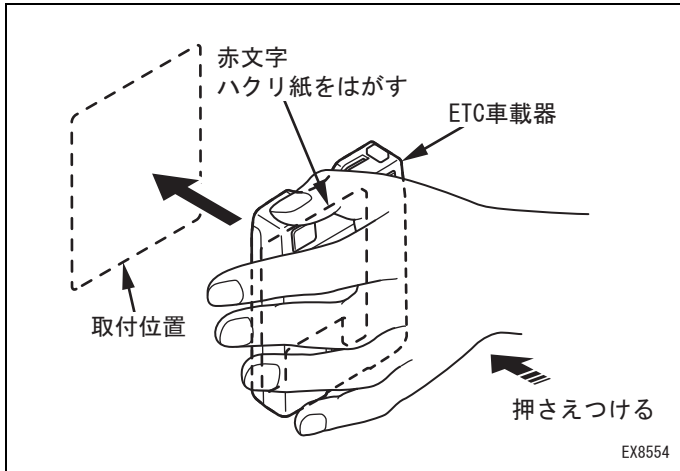
(8) 取付ブラケット (A) と ETC 車載器をスクリュー (M3 x 6) で固定する。



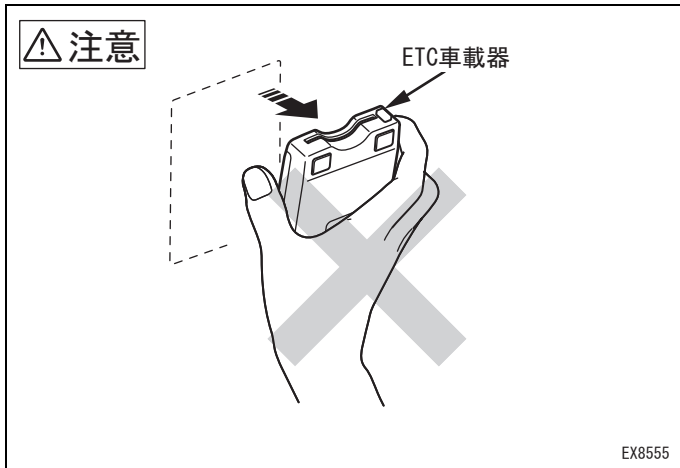
EX8552



E000238



EX8554



EX8555

## ■ 両面テープによる取付方法

(1) ETC 車載器の背面に両面テープ (B) を貼り付ける。

### 【MEMO】

- ・黄色ハクリ紙側の接着面を ETC 車載器側に貼り付けてください。白地に赤文字ハクリ紙が車両側になるように貼り付けます。
- ・ETC 車載器のスピーカー側には両面テープを貼らないでください。
- ・気温の低いときは両面テープの接着力が落ちますので、必ずドライヤー等で暖めながら貼付作業をしてください。

(2) 取付面を脱脂処理 (シリコンオフ、ホワイトガソリン) し、十分乾かしてからキット内のプライマーを塗布する。

### △ 注意

プライマーを塗布する際、取付面からはみ出さないようにしてください。プライマー塗布面が変色することがあります。

### 【MEMO】

- ・ETC 車載器取付面が塩ビの場合はプライマーは使用しないで取付を行ってください。
- ・プライマーを塗布する際、同じ場所に何度も重ね塗りしないようにしてください。
- ・プライマーを塗布した後、最低でも 1 分以上乾燥させ、十分に乾かしてから ETC 車載器を取り付けてください。

(3) 両面テープの白地に赤文字ハクリ紙をはがして取付位置に ETC 車載器を貼り付け、十分に接着するように 1 分間程度押さえつける。

### △ 注意

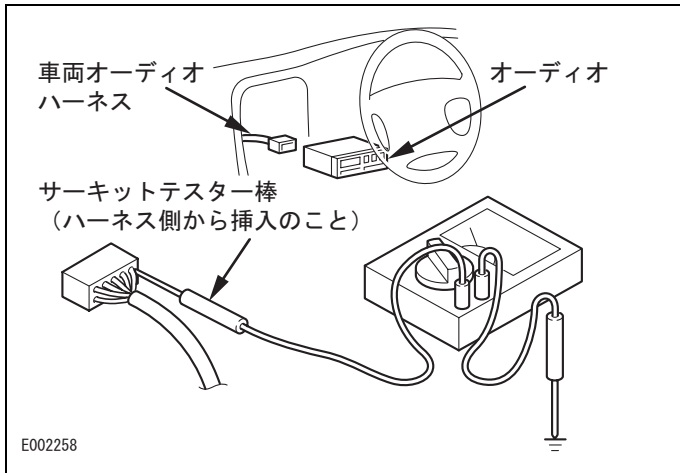
ETC 車載器の中央部は強く押さえないでください。破損のおそれがあります。

### 【MEMO】

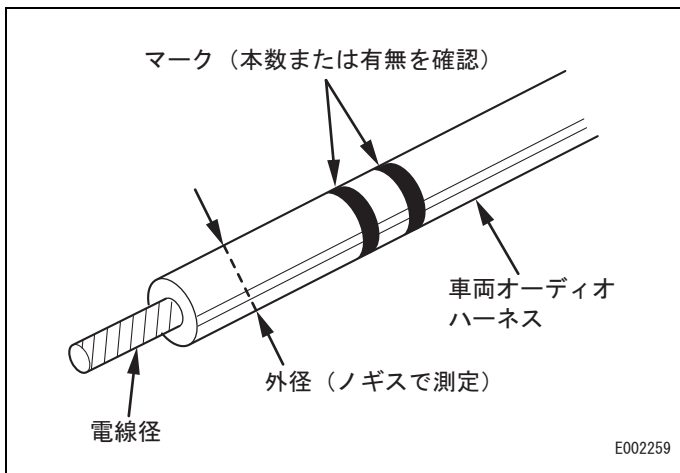
気温の低い時は両面テープの接着力およびプライマーの効果が低下しますので、必ずドライヤー等でプライマー塗布面と両面テープを暖めて、貼り付け作業を行ってください。

### △ 注意

貼り直しは接着力が落ちるので絶対に行わないでください。ETC 車載器が落下するおそれがあります。



車両オーディオハーネス	キースイッチ	電圧
常時電源コード (+B)	OFF	バッテリー電圧
アクセサリ電源コード (ACC)	OFF → ACC	0V → バッテリー電圧



## 6. 電源の取り出し

### 【MEMO】

配線前に接続する電源 (+B、ACC) ハーネスの位置を確認してください。

- (1) 車両オーディオハーネスの各ハーネスとアース間の電圧をキースイッチの状態を変化させて測定し、このときの電圧変化から該当するハーネスを探し出す。

- (2) 使用するスプライスを選択するために車両オーディオハーネスの外径およびマークと線種、線径表から車両オーディオハーネスの電線径を割り出す。

### 【MEMO】

電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合は車両オーディオハーネスにサブハーネスを接続してください。

### 線種

AV	自動車用低圧電線
AVS	自動車用薄肉型低圧電線
AVSS	自動車用極薄肉型低圧電線
CAVUS	

### 線径

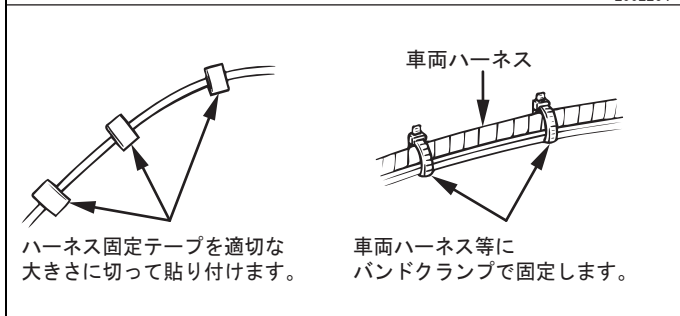
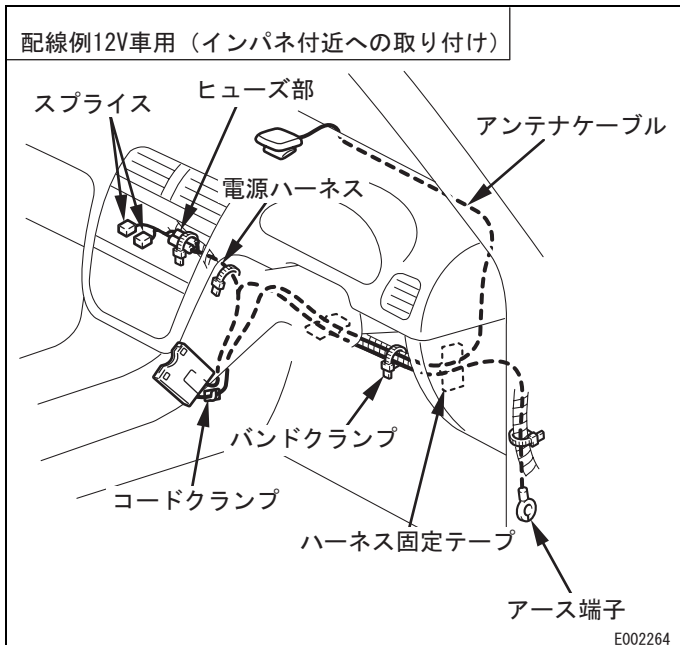
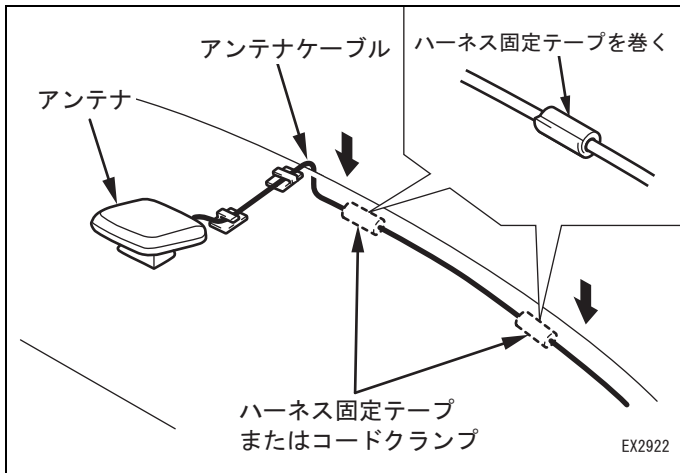
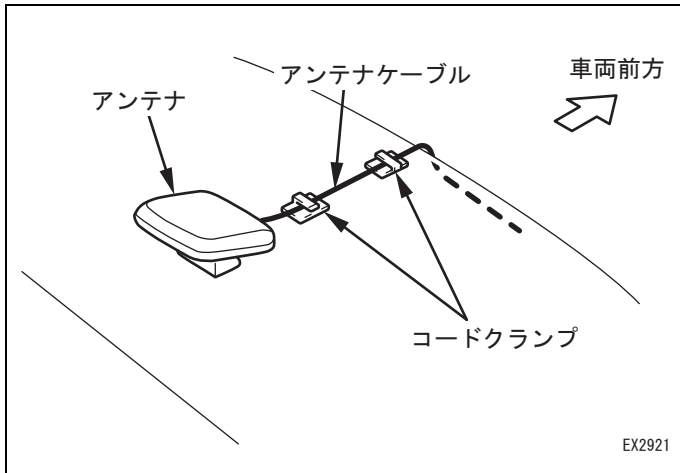
電線径(sq)→	0.3f	0.3	0.5f	0.5	0.75f	0.85	1.25f	1.25	2f(※2)
AV	—	—	—	2.2mm	—	2.4mm	—	2.7mm	—
バンドマーク	—	無	—	無	—	無	—	無	—
AVS	—	1.8mm	—	2.0mm	—	2.2mm	—	2.5mm	—
バンドマーク	—	無	—	茶または青1本	—	茶または青2本	—	茶または青1本	—
AVSS	1.4mm	1.4mm	1.6mm	1.6mm	1.8mm	1.8mm	2.1mm	2.1mm	2.6mm
バンドマーク	—	銀2本	—	銀1本	—	銀2本	—	銀1本	—
印字マーク	VSS(0.3f)	—	VSS(0.5f)	—	VSS(0.75f)	—	VSS(1.25f)	—	SS-2
CAVUS	—	1.1mm	—	1.3mm	—	1.5mm	—	1.8mm	—
バンドマーク(※1)	—	2本	—	1本	—	2本	—	1本	—

※1. マーク色はオレンジホワイト

※2. 電線径2.0sqには接続できません。

E000214





## 7. 配線作業

- (1) アンテナケーブルを前方へ配線し、コードクランプで固定する。

### △ 注意

デフロスタの吹出口を極力さけて配線してください。アンテナケーブルの変形およびコードクランプの剥れの原因になるおそれがあります。

### 【MEMO】

アンテナからフロントガラスまでの距離が短い場合は、コードクランプは使用しません。

- (2) アンテナケーブルをフロントガラスとダッシュボードの隙間に入れ、フロントピラー部まで配線する。

### 【MEMO】

- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・隙間が大きい場合は左図のようにアンテナケーブルにハーネス固定テープ (20mm × 80mm 程度に切ったもの) を巻いてください。
- ・隙間の無い場合はコードクランプを使用してアンテナケーブルを固定してください。

### ■ 12V 車用 (インパネ付近への取り付け) の場合

- (1) アンテナケーブルを ETC 車載器取り付け位置まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネスを ETC 車載器からオーディオ部まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープ、コードクランプを使用して適切な位置に固定する。

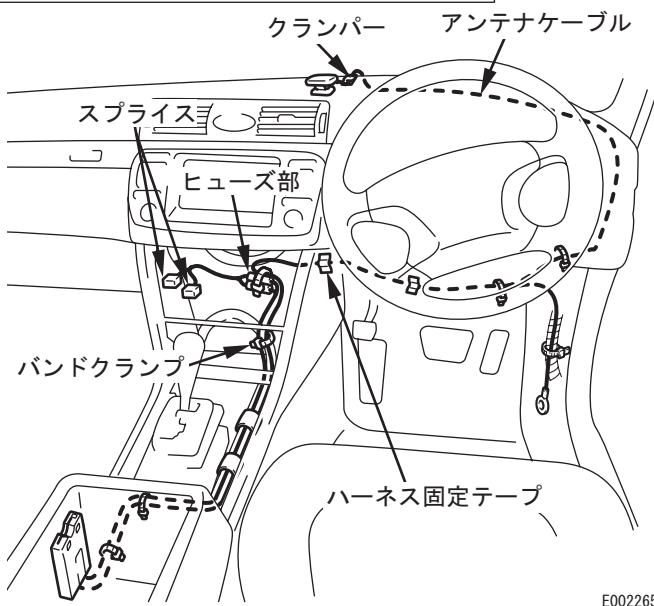
### △ 注意

- ・カーテンエアバッグ付き車の場合は、フロントピラーを取りはずさずアンテナケーブルを隙間に押し込んでください。フロントピラーの固定クリップが破損し復元が出来なくなるおそれがあります。
- ・配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。アンテナケーブル、電源ハーネスの断線につながるおそれがあります。
- ・重要保安部 (エアバッグ等) の車両ハーネスへは固定しないでください。誤作動の原因になるおそれがあります。

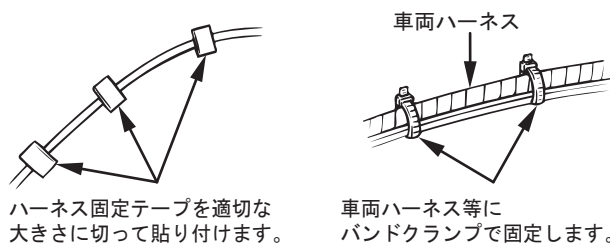
### 【MEMO】

- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・異音防止のため、ヒューズ部を車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。
- ・余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。

配線例12V車用（コンソール内への取り付け）

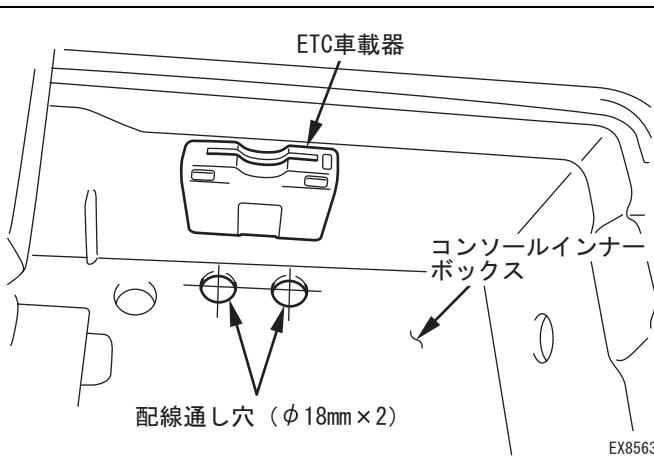


E002265

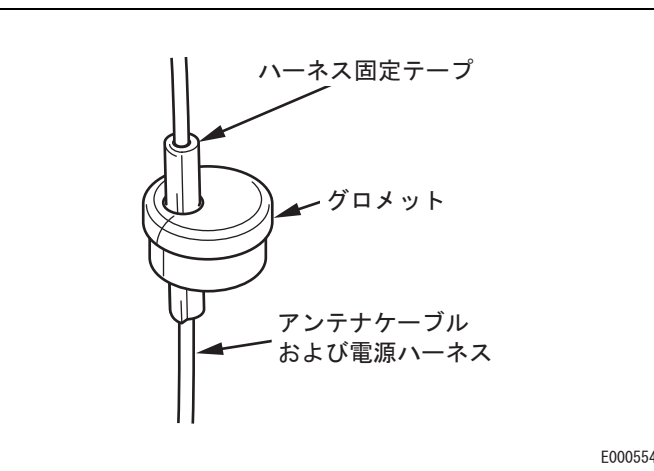


ハーネス固定テープを適切な大きさに切って貼り付けます。

車両ハーネス等にバンドクランプで固定します。



EX8563



E000554

■ 12V車用（コンソール内への取り付け）の場合

- (1) アンテナケーブルをETC車載器取り付け位置まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネスをETC車載器からオーディオ部まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープ、コードクランプを使用して適切な位置に固定する。

△注意

- ・カーテンエアバッグ付き車の場合は、フロントピラーを取りはずさずアンテナケーブルを隙間に押し込んでください。フロントピラーの固定クリップが破損し復元が出来なくなるおそれがあります。
- ・配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。アンテナケーブル、電源ハーネスの断線につながるおそれがあります。
- ・重要保安部（エアバッグ等）の車両ハーネスへは固定しないでください。誤作動の原因になるおそれがあります。

【MEMO】

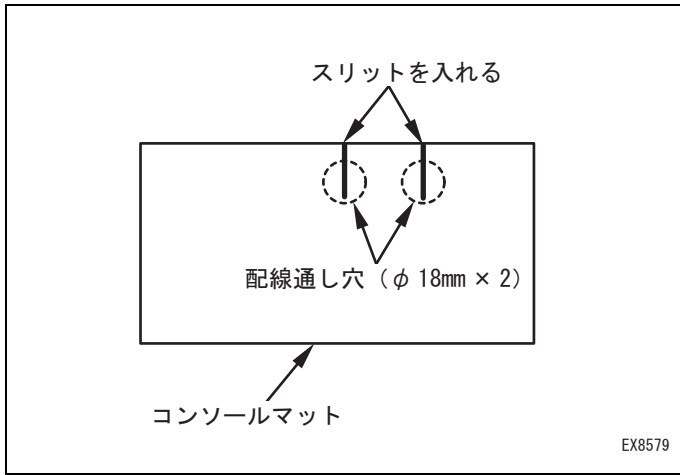
- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・異音防止のため、ヒューズ部を車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。
- ・余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。

- (3) ETC車載器をコンソール内に取り付ける場合はコンソールインナーボックス底部または側面に配線通し穴（φ18mm×2）をあける。

【MEMO】

コンソールボックス底部に配線通し穴をあける場合は、防水のためグロメットの穴に隙間がなくなるようにハーネス固定テープを使用して配線を通してください。

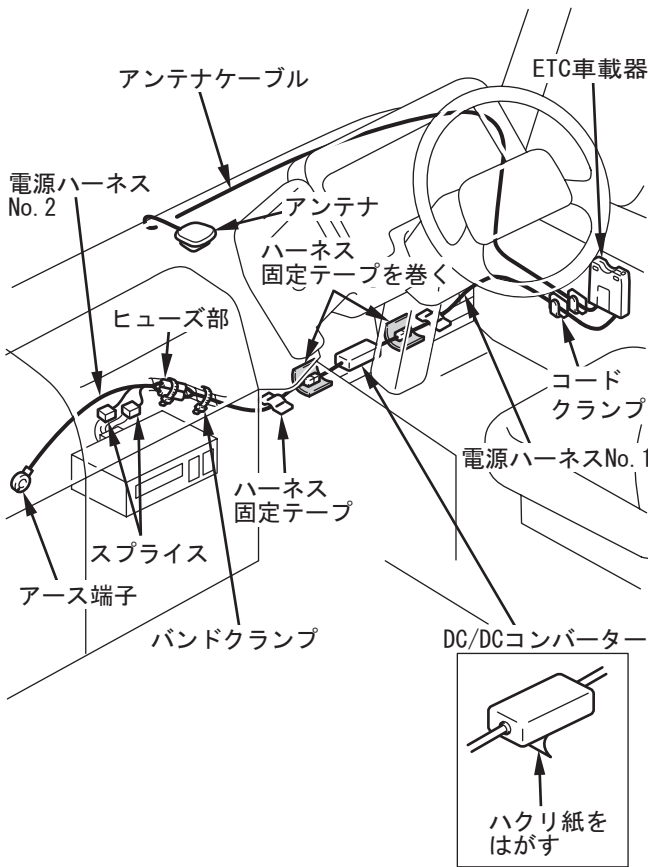
- (4) 防水のため、アンテナコードおよび電源ハーネスにハーネス固定テープを巻きつける。
- (5) ハーネス固定テープを巻いた箇所をグロメットに通してグロメットと密着させ、配線通し穴にグロメットを差し込む。



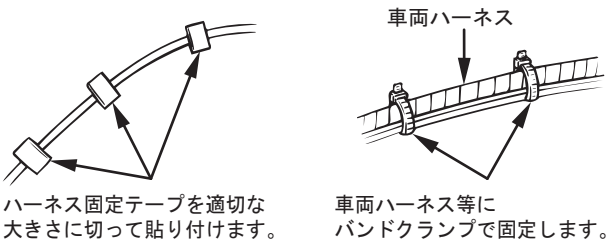
**【MEMO】**

コンソールボックス底部にコンソールマットがある場合は、コンソールマットにスリットを入れて配線を通してください。

配線例24V車用(図はバス系の場合)



E002266



ハーネス固定テープを適切な大きさに切って貼り付けます。

車両ハーネス等にバンドクランプで固定します。

■ 24V 車用の場合

- (1) アンテナケーブルを ETC 車載器取り付け位置まで配線し、コードクランプ、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネス No. 1 を ETC 車載器に接続し、インパネ内に通す。
- (3) 電源ハーネス No. 1 に DC/DC コンバーターを接続する。
- (4) DC/DC コンバーターに電源ハーネス No. 2 を接続して DC/DC コンバーター裏面のハクリ紙をはがし、インパネ内の空きスペースに貼り付ける。

【MEMO】

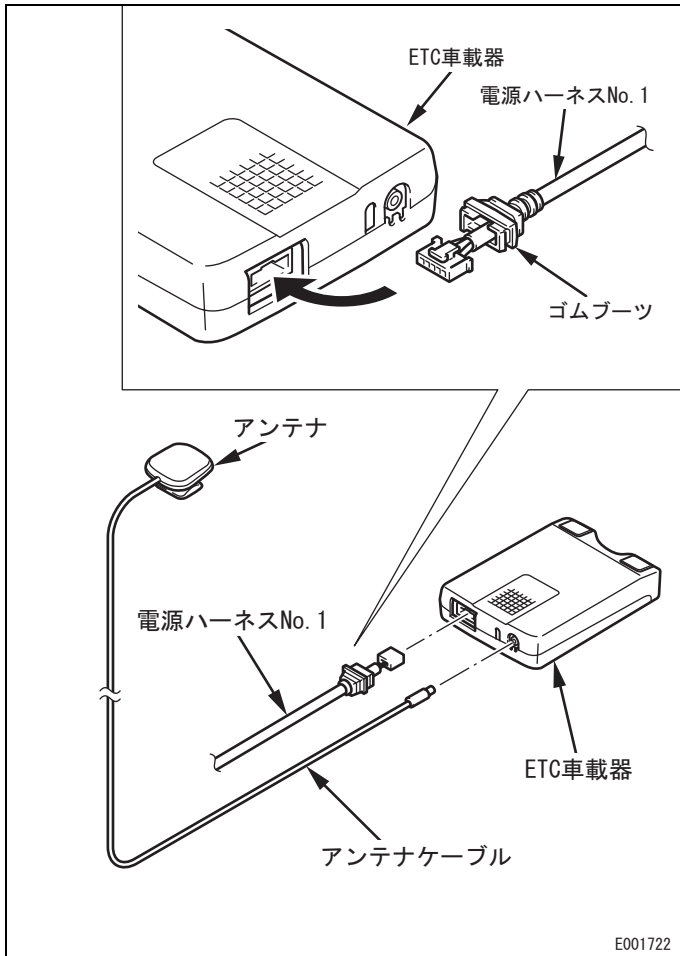
- ・ DC/DC コンバーターを貼り付ける際は、保護カバーなどのゴム部には貼り付けないでください。
  - ・ 取り付け位置のゴミ、ホコリ、油污れなどを取り除いてから取り付けてください。
  - ・ 気温が低いときは両面テープの粘着が落ちますのでドライヤー等で暖めながら貼付作業をしてください。
- (5) 電源ハーネス No. 2 をオーディオ部まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。

△ 注意

- ・ 配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。電源ハーネス No. 1、No. 2 の断線につながるおそれがあります。
- ・ 重要保安部（エアバッグ等）の車両ハーネスへは固定しないでください。誤作動の原因になるおそれがあります。

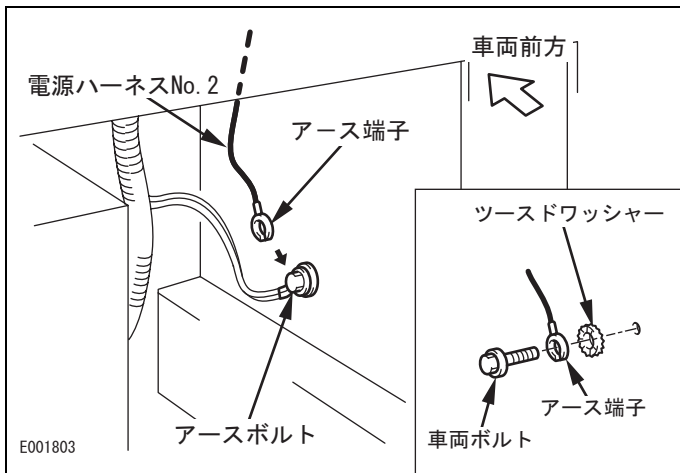
【MEMO】

- ・ 配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・ 異音防止のため、コネクタにハーネス固定テープを巻いてください。
- ・ 異音防止のため、ヒューズ部を車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。
- ・ 余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。



### ■ 12V 車用、24V 車用共通

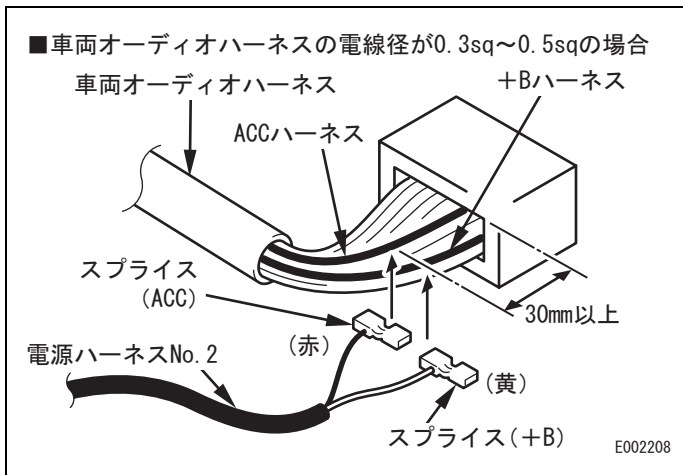
- (1) 電源ハーネス No. 1 およびアンテナケーブルを ETC 車載器に接続する。
- (2) 電源ハーネス No. 1 のゴムブーツを ETC 車載器に差し込む。



- (3) 電源ハーネスNo. 2 のアース端子をカウルサイド等のアースボルトに接続する。

### 【MEMO】

- ・車両側にアースボルトが無い場合は、キット内のツースドワッシャー（M6, M8）を使用して、確実にアースを取ってください。
- ・サーキットテスターで確実にアースが取れていることを確認してください。
- ・アースボルトの径が大きい場合はアースボルトの径に合わせてアース端子をひろげて取り付けてください。

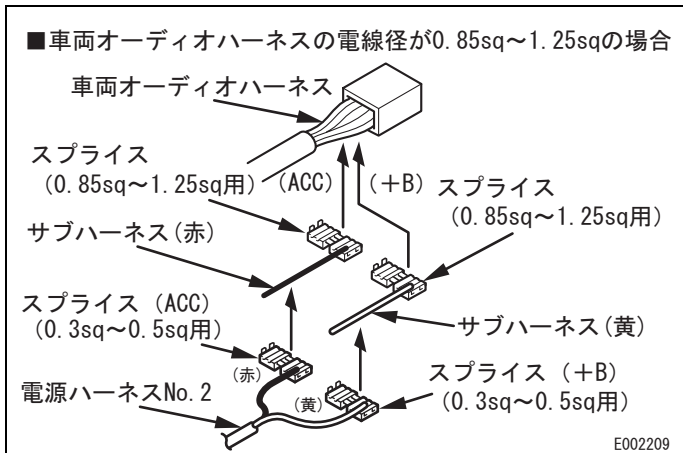


(4) 電源ハーネスNo. 2 のスプライスを接続先のオーディオコネクタの +B、ACC ハーネスに接続する。

■ スプライスの接続方法は P23 を参照

【MEMO】

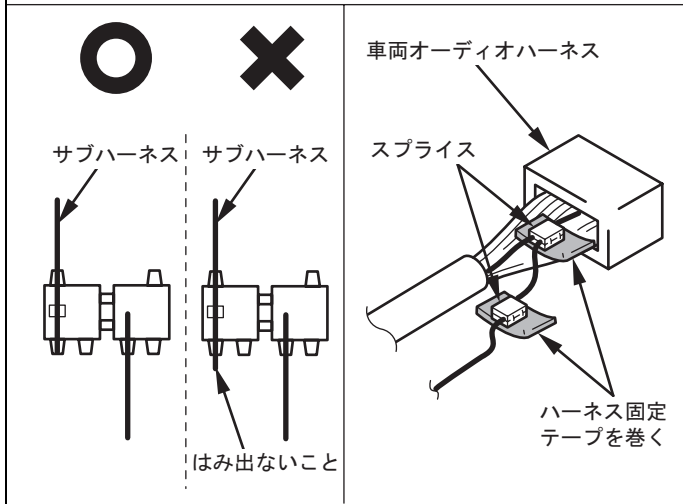
スプライスはオーディオコネクタより 30mm 以上離して接続してください。



【MEMO】

- ・車両オーディオハーネスの電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合は車両オーディオハーネスと電源ハーネスNo. 2 の間にサブハーネスを取り付けてください。
- ・サブハーネスの先端がスプライスからはみ出ないように接続してください。
- ・スプライスはオーディオコネクタより 30mm 以上離して接続してください。

(5) 接続部にハーネス固定テープを巻く。



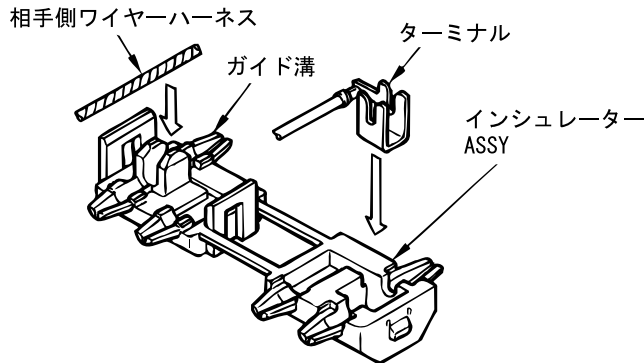
## ■ スプライスの接続方法

### ■ スプライスの接続方法

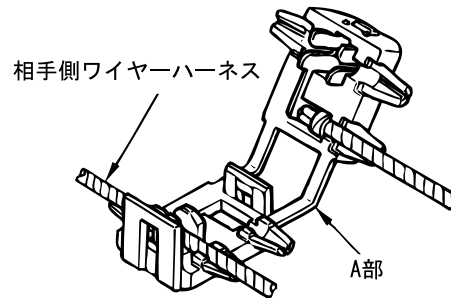
- 1、相手側ワイヤーハーネスをインシュレーターASSYにセットする。

#### 【MEMO】

圧接する車両ハーネスは、確実にガイド溝へ入れてください。



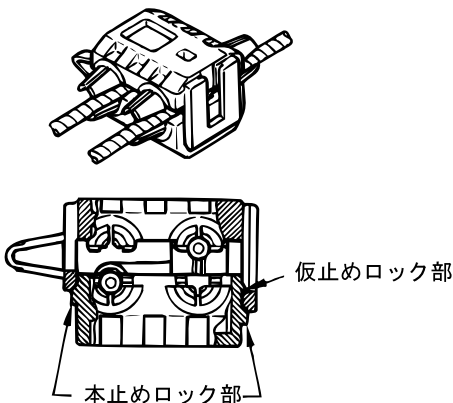
- 2、スプライスのA部を支点にして折り返す。



#### 【MEMO】

ターミナルは、インシュレーターASSYに組み付けられているが、万一はずれていた場合には、インシュレーターASSYに圧入用の穴があるので完全に圧入されるまでターミナルを矢印の方向に押し込んでください。

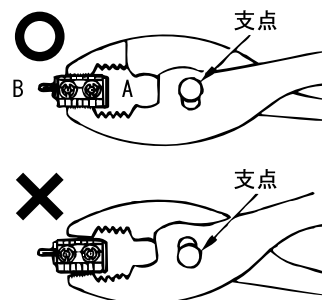
- 3、仮止めの状態にする。



#### 【MEMO】

仮止めのロックは、片側にしか設けられていないので、本止めのロックが上下に合う位置で止めておいてください。

- 4、仮止めされているスプライスをプライヤの先端面全体でA-B均等に力が加わるようにスプライスの中央部をはさみ込み、左右の固定部が掛かるまで圧着する。

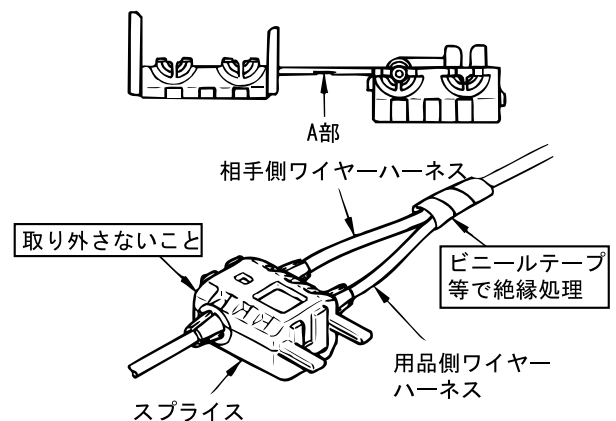


#### 【MEMO】

はさみ込むときは、左右のロックのクリック音を確認してください。

### ■ スプライスの接続上の注意

- 1、A部が折れた場合でも性能には影響がないのでそのまま使用してください。
- 2、一度使用したものは再使用しないこと。また、取りはずす際には、スプライスを相手側ワイヤーハーネスに圧接したまま用品側ワイヤーハーネス30mm程度残して切り離し、ビニールテープ等で絶縁処理してください。

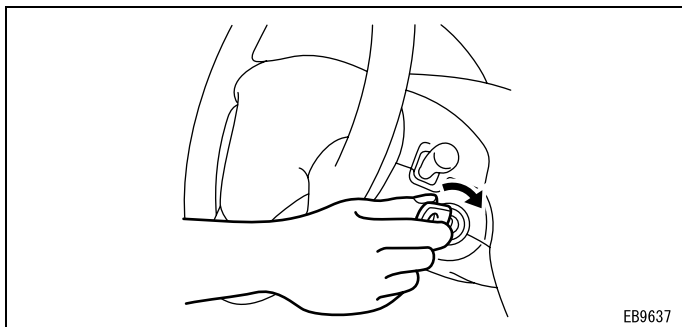


## 取り付け完了後の点検

### 1. 取り付けの確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検すること。
- (2) 特に車両ハーネス、ワイヤーハーネスを無理に押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検すること。またコードクランプおよびバンドクランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認すること。

### 2. 作動確認

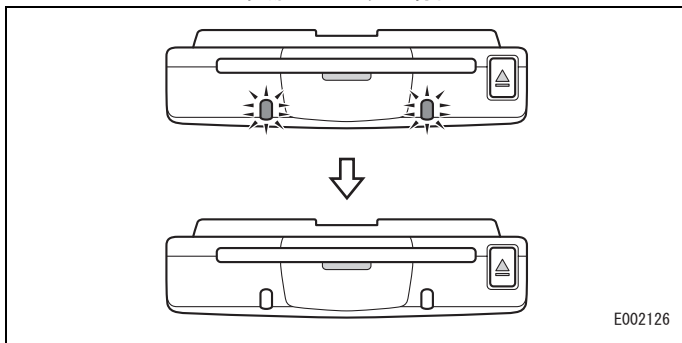


- (1) エンジンを始動する。

#### 【MEMO】

キースイッチを「ACC」または「ON」にするとETC車載器の電源が入ります。

#### ■ セットアップが実施してある場合

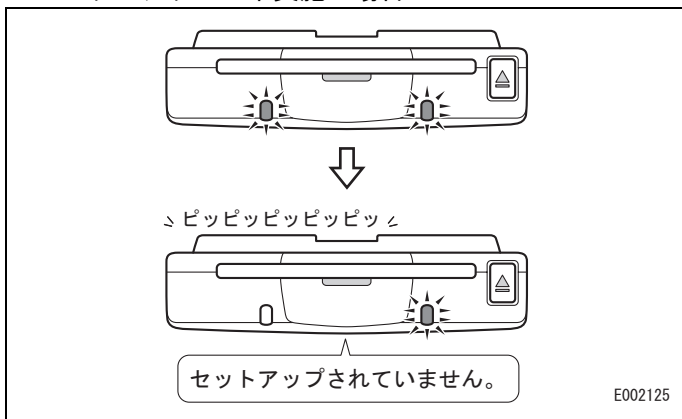


- (2) ETC車載器のすべてのランプが点灯した2秒後に緑色ランプと橙色ランプが消灯することを確認する。

#### 【MEMO】

1. ETC車載器に異常が発生した場合は、橙色ランプが点灯し、ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り、「異常が発生しました。ETCはご利用できません。エラー04」と音声案内します。
2. 「エラー04」の場合は、一旦エンジンを停止させ再度、エンジンを始動してください。

#### ■ セットアップが未実施の場合



- (3) ETC車載器のすべてのランプが点灯した2秒後に、緑色ランプが消灯し「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り、「セットアップされていません。」と音声案内することを確認する。

## 復元作業

取りはずした車両部品を元通り復元する。特にトリム等の内装材は車両の機能に悪影響をあたえないよう、確実に取り付けること。また、復元する際にはワイヤーのかみ込み、ボルト・ビス等の締め忘れがないように注意する。

## 最終確認

1. ハーネス類のかみ込み、車両部品の取り付けに異常がないか確認する。
2. ライト類、ワイパー&ウォッシャー、メーター、表示灯、警告灯等の車両機能に異常がないか確認する。

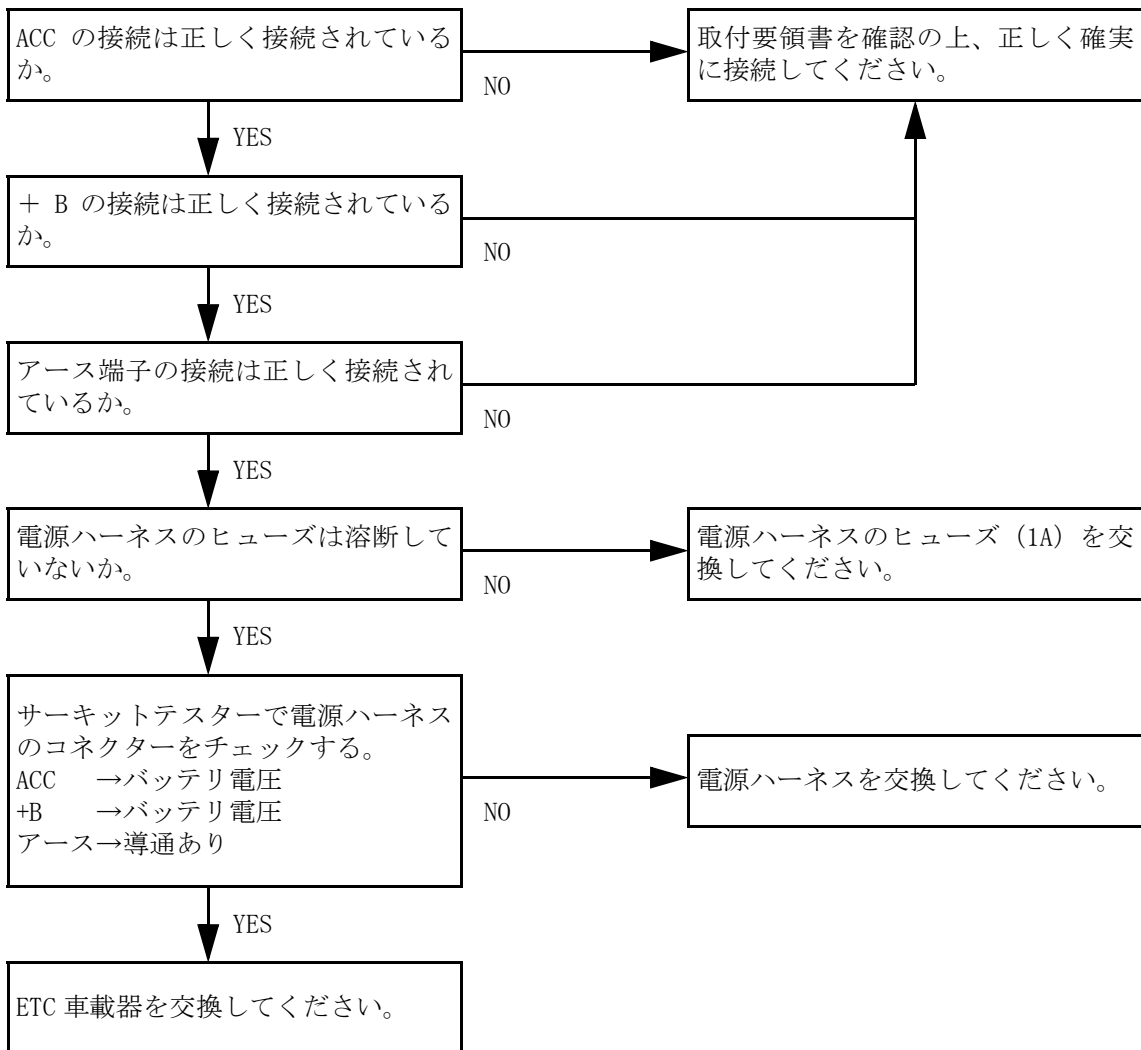




## トラブルシュート 12V 車用 (104126-152\*)

■ 車両機能（特に電気系）に異常がないか確認してください。

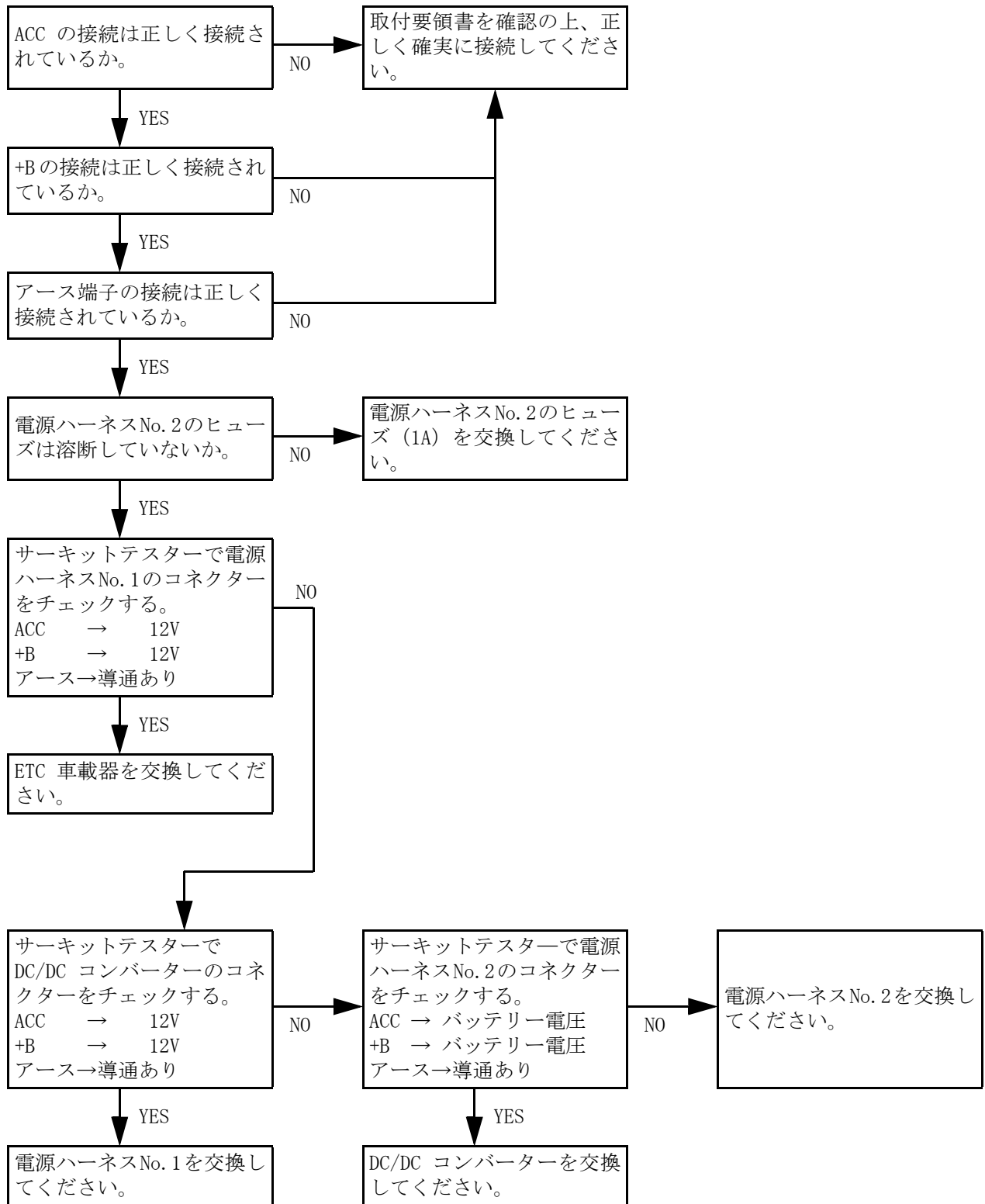
エンジンを始動しても電源が入らない。



# トラブルシュート 24V 車用 (104126-153\*)

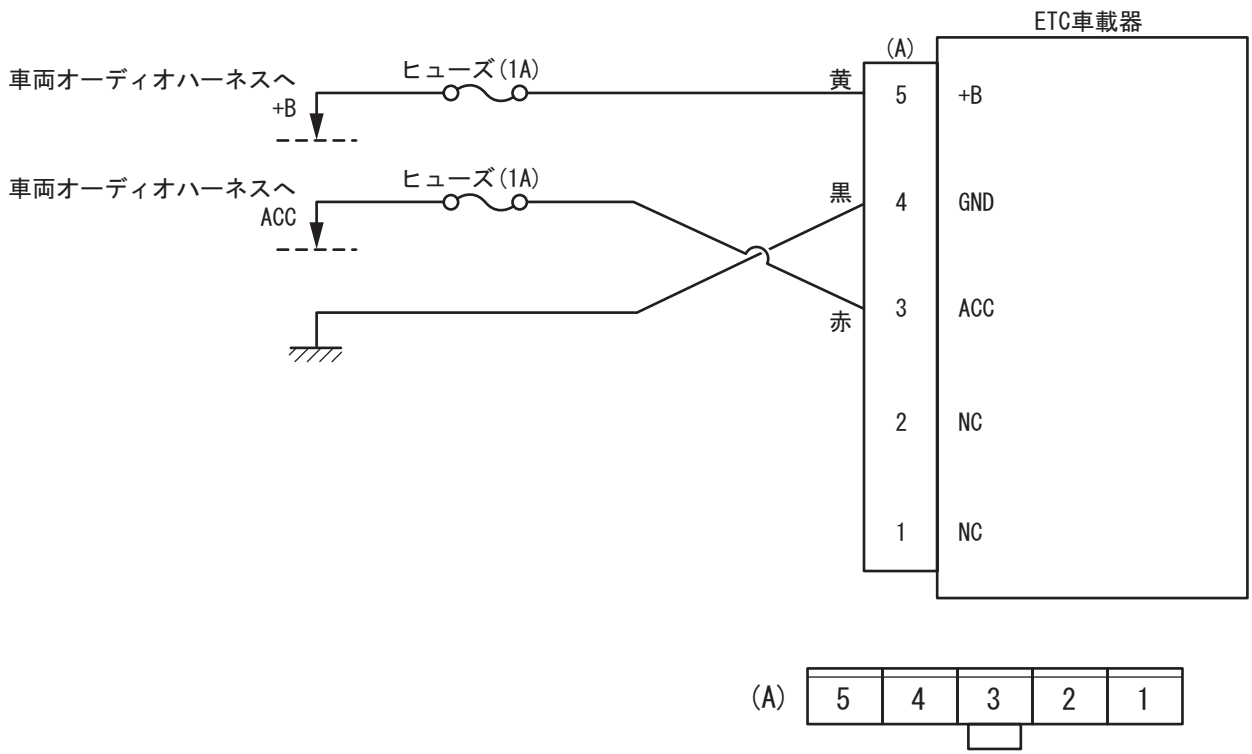
■ 車両機能（特に電気系）に異常がないか確認してください。

エンジンを開始しても電源が入らない。



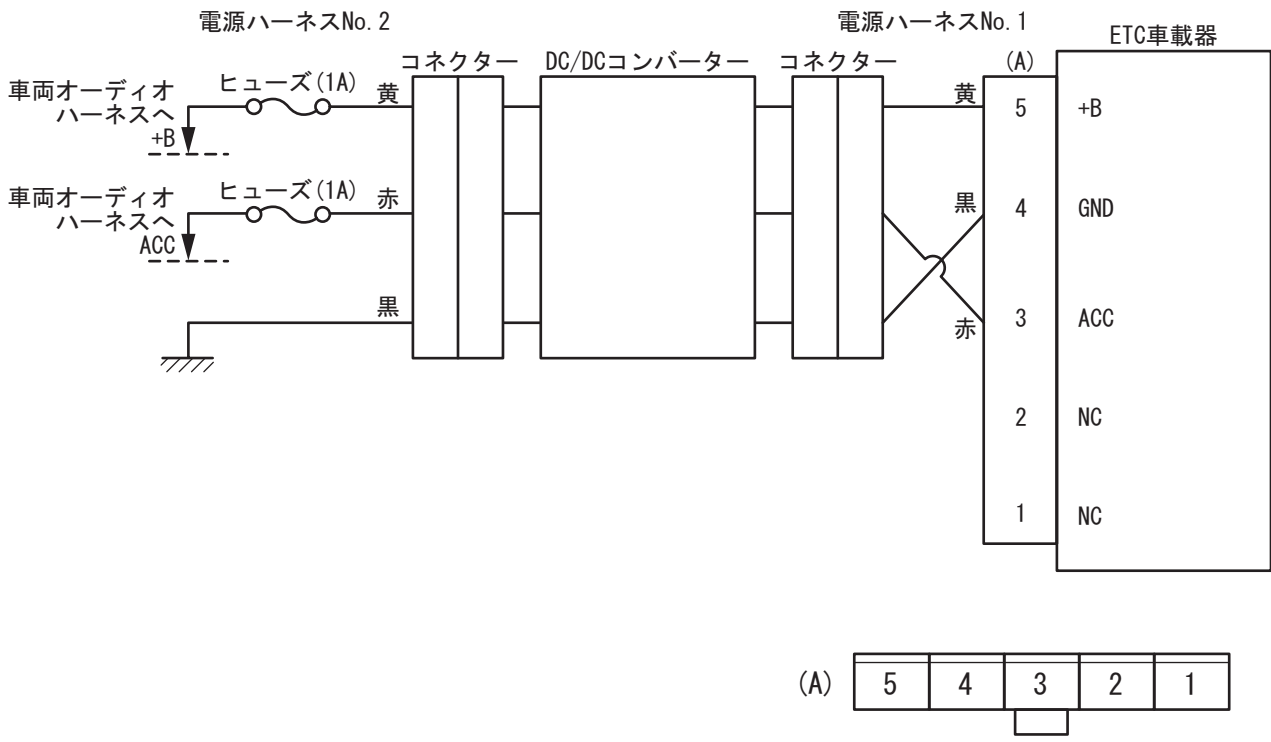
# 配線図

12V車用 (104126-152\*)



E002215

24V車用 (104126-153\*)



E002216

## 仕様

### ■ ETC 車載器

仕様		
電流電圧範囲	DC10V ~ 16V	
消費電流	+ B	500mA 以下 (12V、25℃) 暗電流 1mA 以下
	ACC	10mA 以下 (12V、25℃)
動作温度範囲	- 30℃ ~ + 85℃	
保存温度範囲	- 40℃ ~ + 90℃	
ヒューマン・マシン インターフェース仕様	LED	緑色 LED × 1、橙色 LED × 1 (状態表示用)
	スピーカ	音声案内 (処理結果通知用)
	操作スイッチ	押しボタンスイッチ (利用履歴確認用 × 1、音量調整用 × 1)
適合 IC カード	ETC カード	

### ■ DC/DC コンバーター (24V 車用のみ)

仕様	
入力電圧範囲	DC20V ~ 32V
消費電流	500mA 以下 (暗電流 1mA 以下)
動作温度範囲	- 30℃ ~ + 85℃
保存温度範囲	- 40℃ ~ + 95℃

【MEMO】

【MEMO】

取り付け店殿へのお願い

- ・必ずお客様に操作要領をご説明ください。
- ・別冊の「取扱書」は必ずお客様にお渡しください。

・製品の仕様などの変更により本書の内容と一致しない場合がありますのでご了承ください。

発行年月 2003年 5月  
改訂年月 2003年 7月

編集発行 株式会社デンソー サービス部